

< 施設別集計 >

公立陶生病院

当院について

公立陶生病院は、瀬戸市、尾張旭市、長久手市の3市が構成する一部事務組合を設立母体とする病院で、尾張東部医療圏の北部にお住まいの方を中心に診療を行っています。

三次救急病院として、多様な救急疾患に24時間対応できる体制を整備し、年間8,000台近い救急車を受け入れています。

また、地域医療支援病院として、地域の医療機関と連携し、患者さんの医療情報の共有化により一貫した医療の提供を進めています。

平成19年には地域がん診療連携拠点病院に指定され、平成30年にはがんゲノム医療連携病院に指定されています。

院内に「がん相談支援センター」、「化学療法センター」、「緩和ケアセンター」、「がんゲノムセンター」を統合した組織であるがん診療部を設置し、がん診療に関連するすべての診療科・部門の緊密な連携を図り、病院全体で質の高いがん医療を提供するため、日々院内横断的な活動を行っています。

がん診療部のすべての部門をひとつのフロアに集約し、がん患者さんやご家族が安心して治療やサポートを受けることができるように、がん相談支援センターに専従の社会福祉士、入院支援窓口にがん専門相談員を配置し、令和5年1月からはAYA支援チームの活動をスタートさせて支援体制を強化しています。

令和5年10月からはロボット手術センターを開設し、低侵襲で精密なロボット手術を実施するための体制を整備しています。

令和6年度中には、強度変調放射線治療（IMRT）の運用を開始する予定で準備を進めており、当院で提供できるがん治療の幅が広がるものと考えています。

また、出張がん相談、市民公開講座、医療講演会、勉強会などを開催し、地域に向けたがんに関する情報発信や、多様なニーズに応えるための活動を行っています。

当院は、今後も「がん患者さんへの医療・治療技術の質」の向上はもちろん、「がんとともに生きる人としての生活」の支援にも力を入れ、充実したがん診療の提供を目指した取り組みを続けていきます。

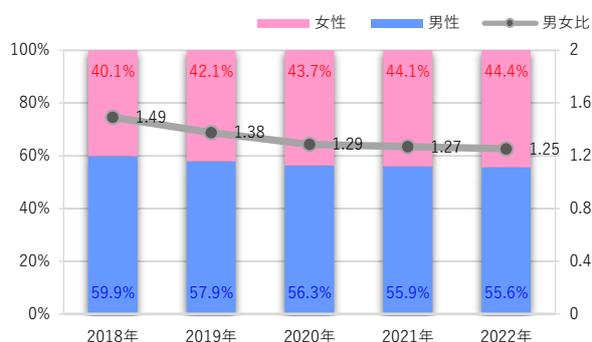
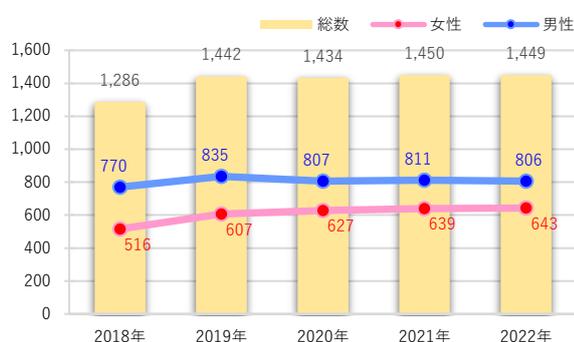
公立陶生病院

病院長 味岡 正純

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

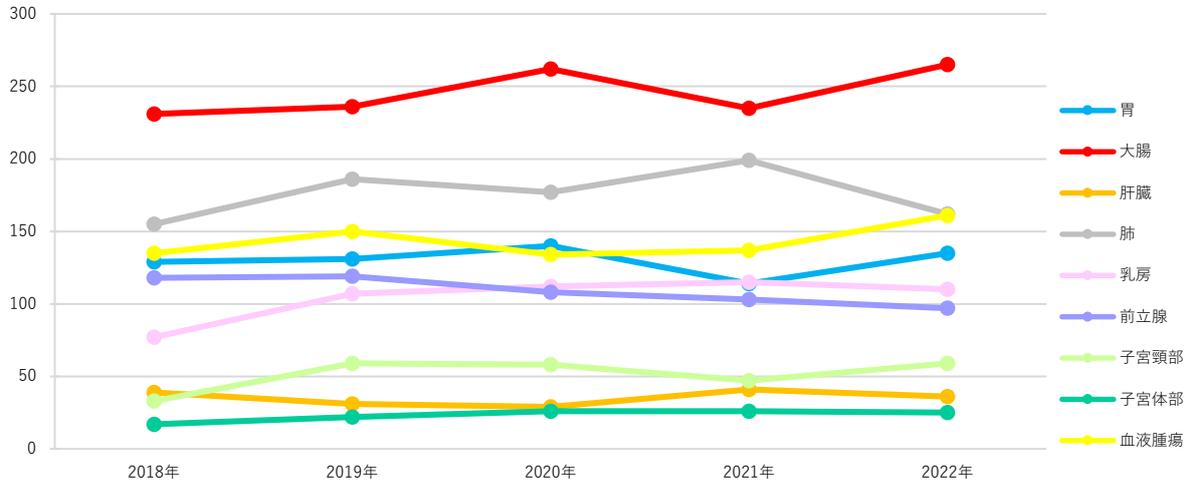
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)								
全体	1,153		1,301		1,282		1,301		1,276	
男性	700	(60.7%)	777	(59.7%)	739	(57.6%)	741	(57.0%)	732	(57.4%)
女性	453	(39.3%)	524	(40.3%)	543	(42.4%)	560	(43.0%)	544	(42.6%)
全体	件数	(%)								
全体	1,286		1,442		1,434		1,450		1,449	
男性	770	(59.9%)	835	(57.9%)	807	(56.3%)	811	(55.9%)	806	(55.6%)
女性	516	(40.1%)	607	(42.1%)	627	(43.7%)	639	(44.1%)	643	(44.4%)
男女比	1.49		1.38		1.29		1.27		1.25	



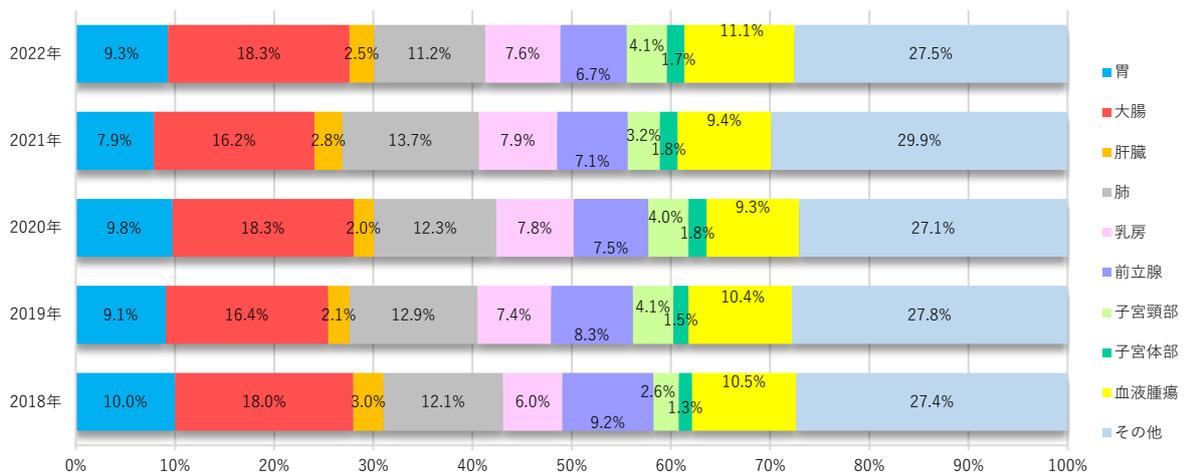
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
部位	件数	(%)								
口腔咽頭	27	(2.1%)	34	(2.4%)	16	(1.1%)	28	(1.9%)	25	(1.7%)
食道	12	(0.9%)	28	(1.9%)	28	(2.0%)	26	(1.8%)	26	(1.8%)
胃	129	(10.0%)	131	(9.1%)	140	(9.8%)	114	(7.9%)	135	(9.3%)
結腸	148	(11.5%)	160	(11.1%)	184	(12.8%)	156	(10.8%)	172	(11.9%)
直腸	83	(6.5%)	76	(5.3%)	78	(5.4%)	79	(5.4%)	93	(6.4%)
肝臓	39	(3.0%)	31	(2.1%)	29	(2.0%)	41	(2.8%)	36	(2.5%)
胆嚢胆管	32	(2.5%)	37	(2.6%)	27	(1.9%)	22	(1.5%)	29	(2.0%)
膵臓	58	(4.5%)	58	(4.0%)	68	(4.7%)	66	(4.6%)	64	(4.4%)
喉頭	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
肺	155	(12.1%)	186	(12.9%)	177	(12.3%)	199	(13.7%)	162	(11.2%)
骨軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
皮膚	38	(3.0%)	30	(2.1%)	28	(2.0%)	51	(3.5%)	50	(3.5%)
乳房	77	(6.0%)	107	(7.4%)	112	(7.8%)	115	(7.9%)	110	(7.6%)
子宮頸部	33	(2.6%)	59	(4.1%)	58	(4.0%)	47	(3.2%)	59	(4.1%)
子宮体部	17	(1.3%)	22	(1.5%)	26	(1.8%)	26	(1.8%)	25	(1.7%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	13	(1.0%)	16	(1.1%)	23	(1.6%)	21	(1.4%)	26	(1.8%)
前立腺	118	(9.2%)	119	(8.3%)	108	(7.5%)	103	(7.1%)	97	(6.7%)
膀胱	51	(4.0%)	50	(3.5%)	56	(3.9%)	70	(4.8%)	42	(2.9%)
腎尿路	33	(2.6%)	44	(3.1%)	51	(3.6%)	36	(2.5%)	19	(1.3%)
脳神経	38	(3.0%)	44	(3.1%)	29	(2.0%)	64	(4.4%)	60	(4.1%)
甲状腺	20	(1.6%)	27	(1.9%)	26	(1.8%)	18	(1.2%)	26	(1.8%)
悪性リンパ腫	62	(4.8%)	68	(4.7%)	62	(4.3%)	49	(3.4%)	62	(4.3%)
多発性骨髄腫	13	(1.0%)	15	(1.0%)	15	(1.0%)	(7~9)	--	10	(0.7%)
白血病	23	(1.8%)	28	(1.9%)	25	(1.7%)	37	(2.6%)	42	(2.9%)
他の造血器腫瘍	37	(2.9%)	39	(2.7%)	32	(2.2%)	43	(3.0%)	47	(3.2%)
上記以外	24	(1.9%)	29	(2.0%)	34	(2.4%)	28	(1.9%)	29	(2.0%)
合計	1,286		1,442		1,434		1,450		1,449	

1-3. 登録数の部位別の年次推移



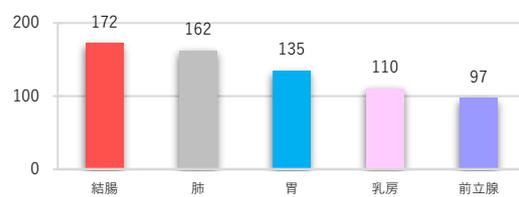
1-4. 登録数の部位別の割合



1-5. 登録数の上位5部位

診断年	2021年		2022年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	肺 199	1	結腸 172
	2	結腸 156	2	肺 162
	3	乳房 115	3	胃 135
	4	胃 114	4	乳房 110
	5	前立腺 103	5	前立腺 97

<2022年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2021年		2022年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	大腸 235	1	大腸 265
	2	肺 199	2	肺 162
	3	血液腫瘍 137	3	血液腫瘍 161
	4	乳房 115	4	胃 135
	5	胃 114	5	乳房 110



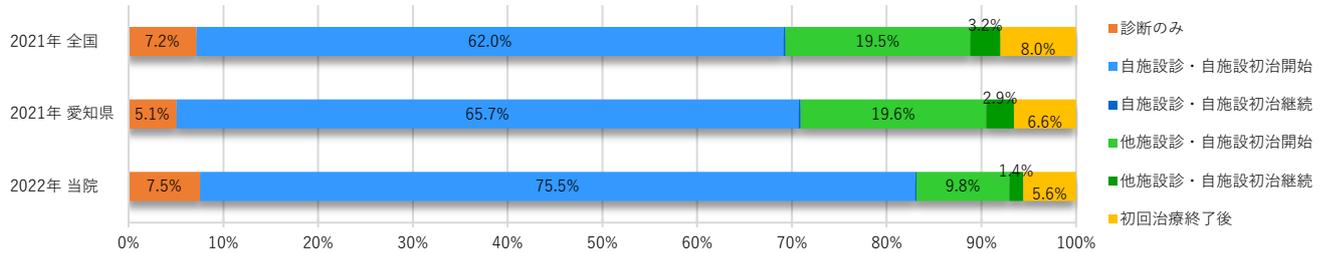
2. 症例区分

■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

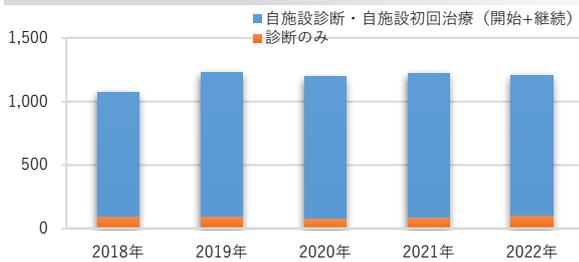
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
症例区分	件数	(%)								
診断のみ	100	(7.7%)	97	(6.7%)	80	(5.5%)	90	(6.2%)	109	(7.5%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	968	(74.9%)	1,128	(77.8%)	1,112	(76.9%)	1,128	(77.5%)	1,094	(75.0%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	149	(11.5%)	145	(10.0%)	152	(10.5%)	128	(8.8%)	142	(9.7%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	(7~9)	--	14	(1.0%)	(7~9)	--	11	(0.8%)	21	(1.4%)
初回治療終了後	56	(4.3%)	55	(3.8%)	79	(5.5%)	88	(6.0%)	81	(5.6%)
その他	(4~6)	--	(7~9)	--	12	(0.8%)	(4~6)	--	10	(0.7%)

■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較

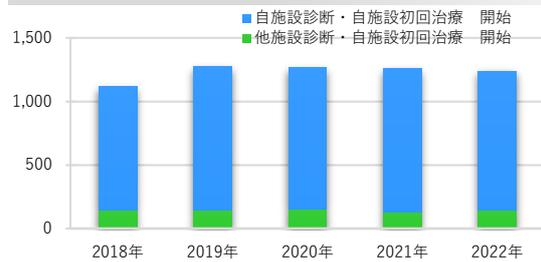
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



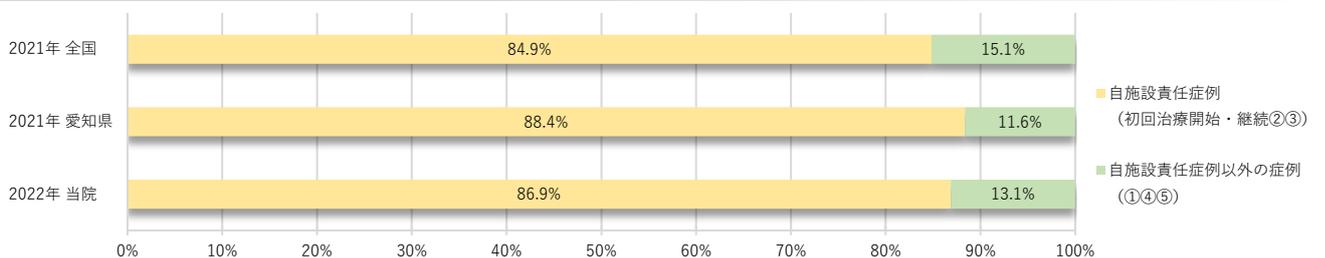
■ 2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 109	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設治療開始> 1,094	<他施設診断・自施設治療開始> 142
初回治療継続③	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 21
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 81
その他⑤	<その他> 0	<その他> 10

■ 2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

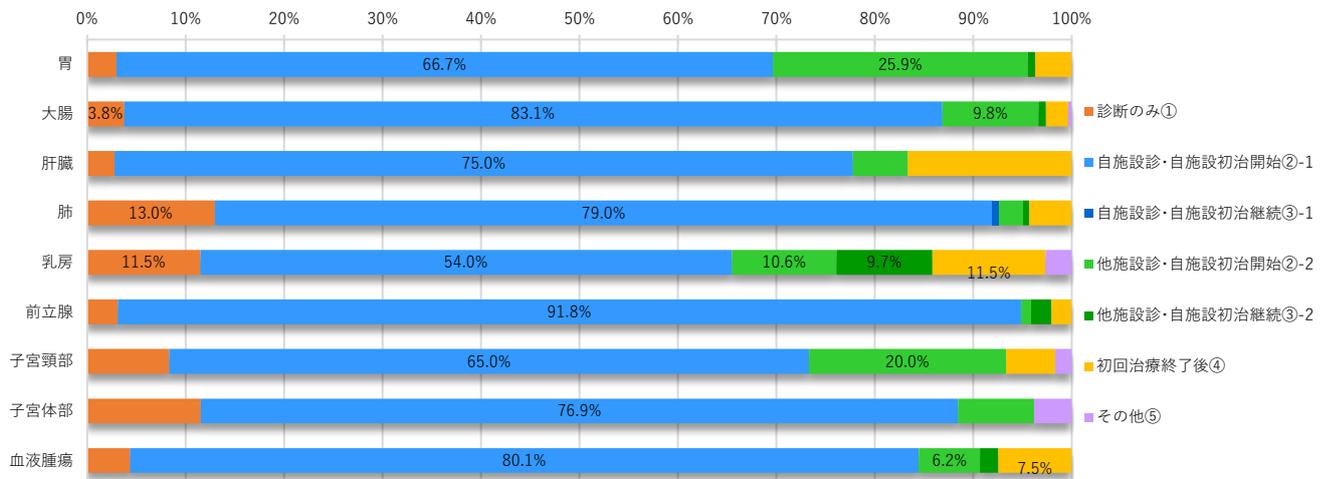


■ 2-7. 部位別

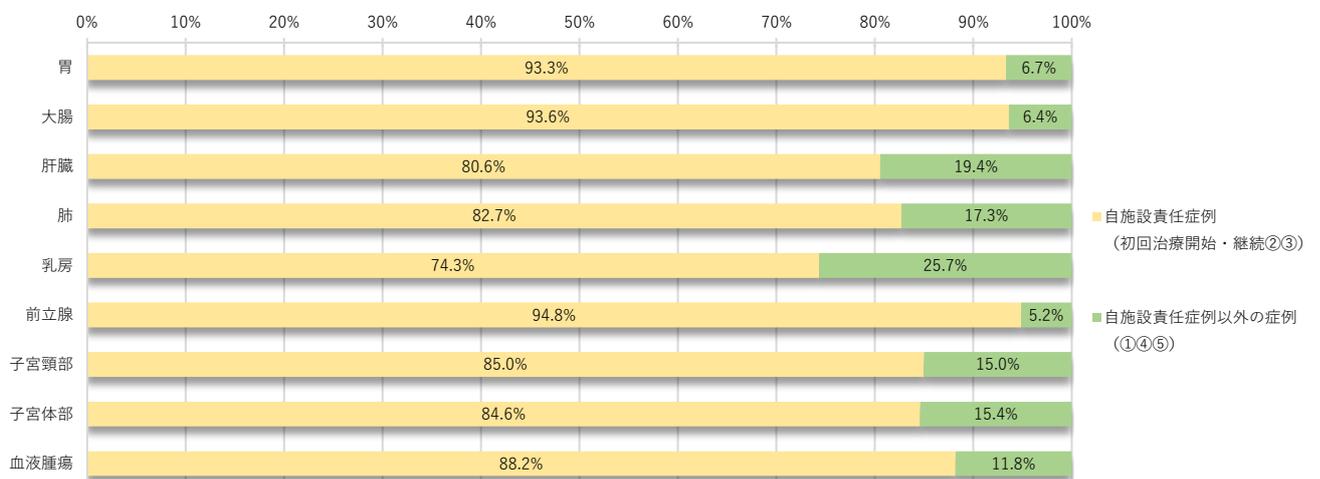
2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)								
診断のみ	(4~6)	--	10	(3.8%)	(1~3)	--	21	(13.0%)	13	(11.5%)
自施設診・自施設初治開始	90	(66.7%)	221	(83.1%)	27	(75.0%)	128	(79.0%)	61	(54.0%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	35	(25.9%)	26	(9.8%)	(1~3)	--	(4~6)	--	12	(10.6%)
他施設診・自施設初治継続	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	11	(9.7%)
初回治療終了後	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	13	(11.5%)
その他	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
自施設診・自施設初治開始	89	(91.8%)	39	(65.0%)	20	(76.9%)	129	(80.1%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	(1~3)	--	12	(20.0%)	(1~3)	--	10	(6.2%)
他施設診・自施設初治継続	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	12	(7.5%)
その他	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2022年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2022年診断)



3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

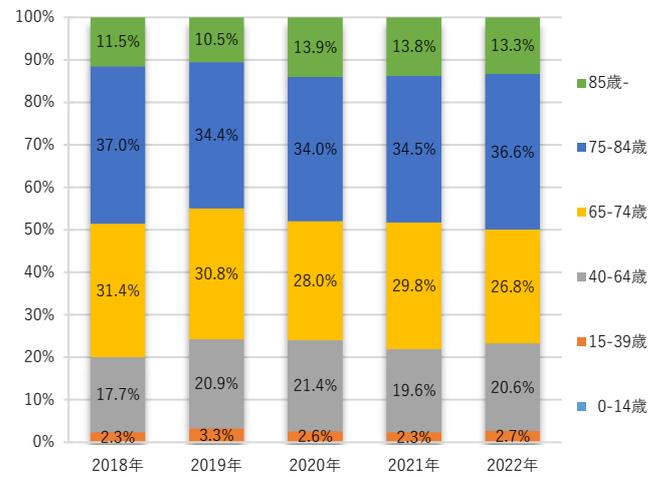
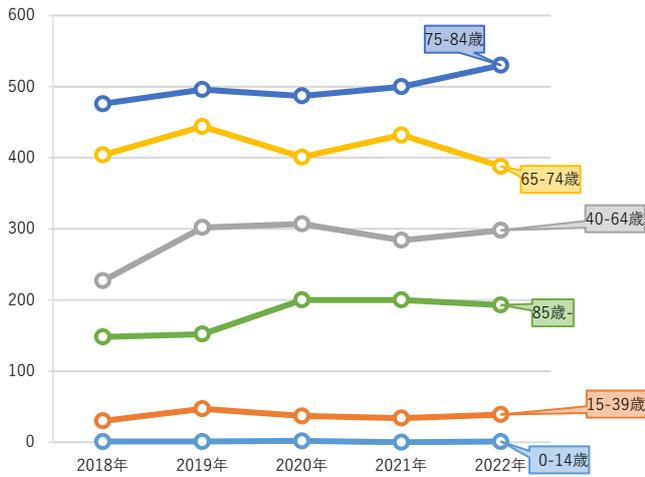
2022年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	105	(7.2%)	名古屋市	105
海部	0	--	津島市	0
			愛西市	0
			弥富市	0
			あま市	0
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	0
尾張中部	(1~3)	--	清須市	(1~3)
			北名古屋市	0
			西春日井郡 豊山町	(1~3)
尾張東部	1,141	(78.7%)	瀬戸市	900
			尾張旭市	214
			豊明市	0
			日進市	(1~3)
			長久手市	22
			愛知郡 東郷町	(1~3)
尾張西部	0	--	一宮市	0
			稲沢市	0
尾張北部	152	(10.5%)	春日井市	147
			小牧市	(1~3)
			犬山市	0
			江南市	0
			岩倉市	0
			丹羽郡 大口町、扶桑町	(1~3)
知多半島	(4~6)	--	半田市	(1~3)
			知多郡 阿久比町、他	(1~3)
			常滑市	0
			東海市	0
			大府市	0
			知多市	(1~3)
西三河北部	(7~9)	--	豊田市	(7~9)
			みよし市	0
西三河南部東	(4~6)	--	岡崎市	(4~6)
			額田郡 幸田町	0
西三河南部西	(1~3)	--	碧南市	0
			刈谷市	0
			安城市	(1~3)
			知立市	0
			高浜市	0
			西尾市	0
東三河北部	(1~3)	--	新城市	0
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	(1~3)
東三河南部	(1~3)	--	豊橋市	0
			豊川市	0
			蒲郡市	0
			田原市	(1~3)
県外	28	(1.9%)	三重県	(4~6)
			岐阜県	21
			静岡県	0
			その他	(1~3)

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外

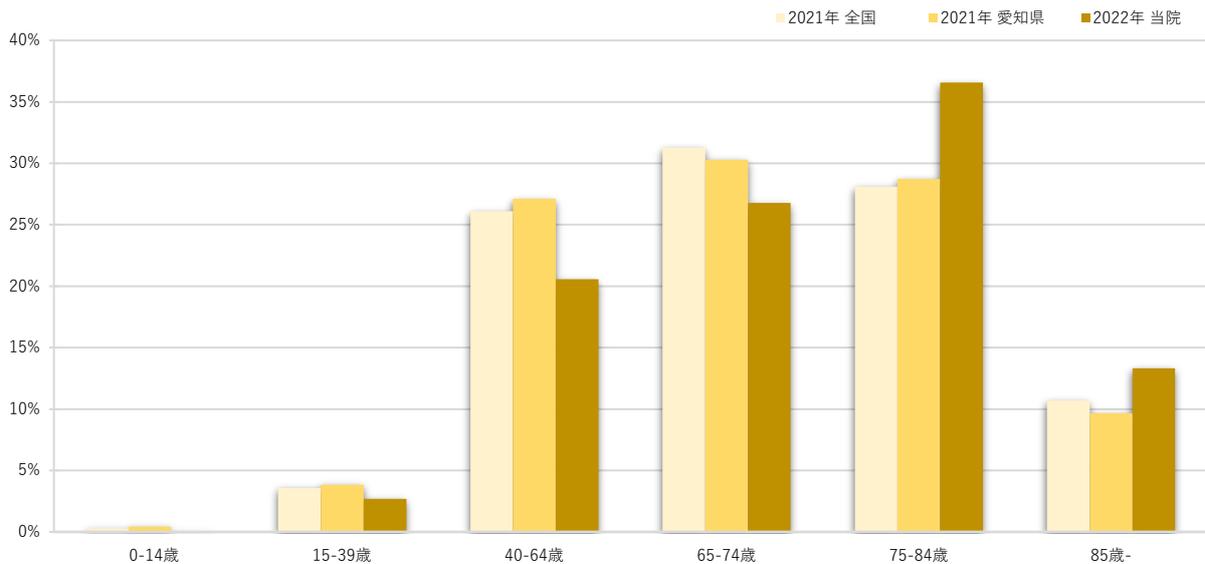
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
年齢階級	件数	(%)								
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
15-39歳	30	(2.3%)	47	(3.3%)	37	(2.6%)	34	(2.3%)	39	(2.7%)
40-64歳	227	(17.7%)	302	(20.9%)	307	(21.4%)	284	(19.6%)	298	(20.6%)
65-74歳	404	(31.4%)	444	(30.8%)	401	(28.0%)	432	(29.8%)	388	(26.8%)
75-84歳	476	(37.0%)	496	(34.4%)	487	(34.0%)	500	(34.5%)	530	(36.6%)
85歳-	148	(11.5%)	152	(10.5%)	200	(13.9%)	200	(13.8%)	193	(13.3%)

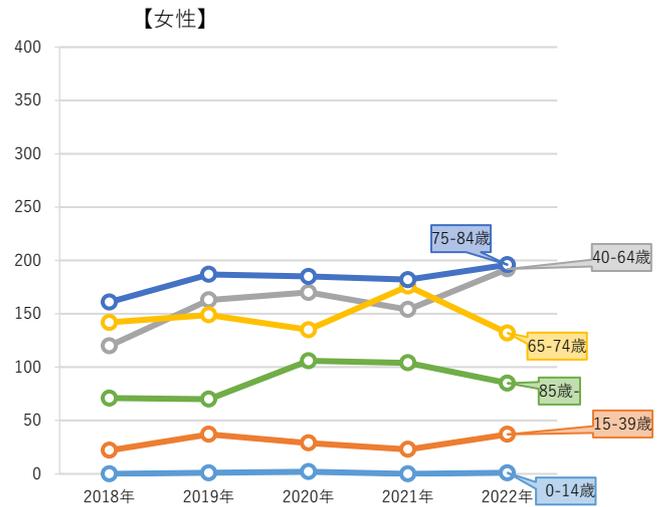
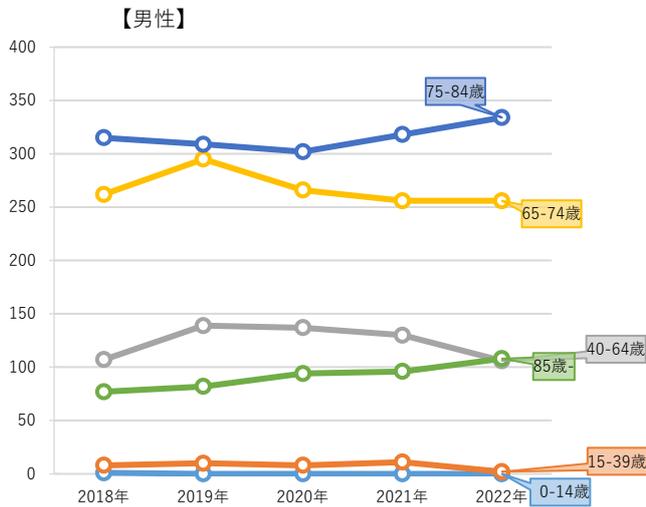


4-2. 愛知県全体・全国値との比較

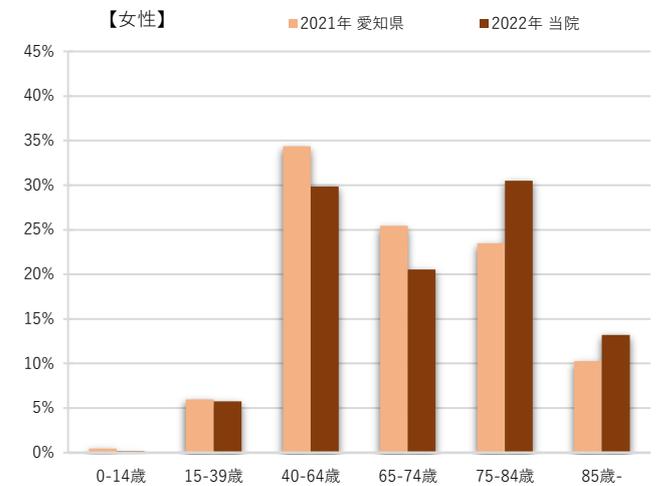
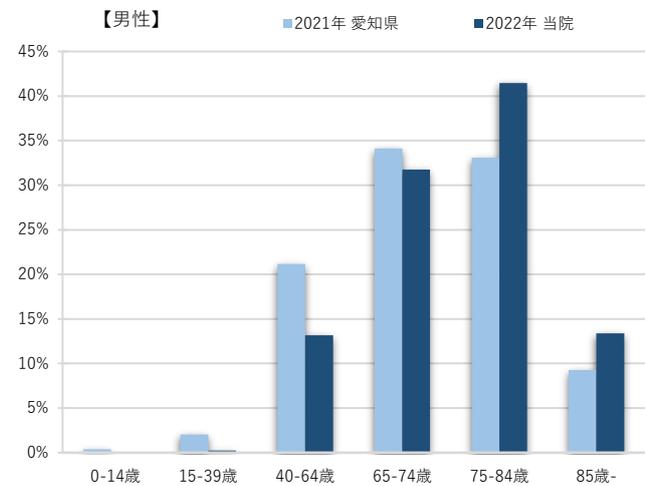


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【男性】	件数	(%)								
0-14歳	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	0	--
15-39歳	(7~9)	--	10	(1.2%)	(7~9)	--	11	(1.4%)	(1~3)	--
40-64歳	107	(13.9%)	139	(16.6%)	137	(17.0%)	130	(16.0%)	106	(13.2%)
65-74歳	262	(34.0%)	295	(35.3%)	266	(33.0%)	256	(31.6%)	256	(31.8%)
75-84歳	315	(40.9%)	309	(37.0%)	302	(37.4%)	318	(39.2%)	334	(41.4%)
85歳-	77	(10.0%)	82	(9.8%)	94	(11.6%)	96	(11.8%)	108	(13.4%)
【女性】	件数	(%)								
0-14歳	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
15-39歳	22	(4.3%)	37	(6.1%)	29	(4.6%)	23	(3.6%)	37	(5.8%)
40-64歳	120	(23.3%)	163	(26.9%)	170	(27.1%)	154	(24.1%)	192	(29.9%)
65-74歳	142	(27.5%)	149	(24.5%)	135	(21.5%)	176	(27.5%)	132	(20.5%)
75-84歳	161	(31.2%)	187	(30.8%)	185	(29.5%)	182	(28.5%)	196	(30.5%)
85歳-	71	(13.8%)	70	(11.5%)	106	(16.9%)	104	(16.3%)	85	(13.2%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

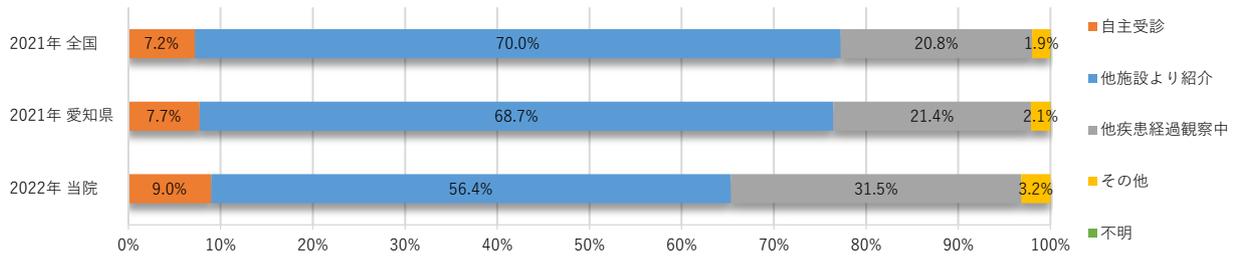


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
来院経路	件数	(%)								
自主受診	136	(10.6%)	168	(11.7%)	134	(9.3%)	136	(9.4%)	130	(9.0%)
他施設より紹介	775	(60.3%)	846	(58.7%)	827	(57.7%)	797	(55.0%)	817	(56.4%)
他疾患経過観察中	344	(26.7%)	400	(27.7%)	418	(29.1%)	469	(32.3%)	456	(31.5%)
その他	31	(2.4%)	28	(1.9%)	55	(3.8%)	48	(3.3%)	46	(3.2%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

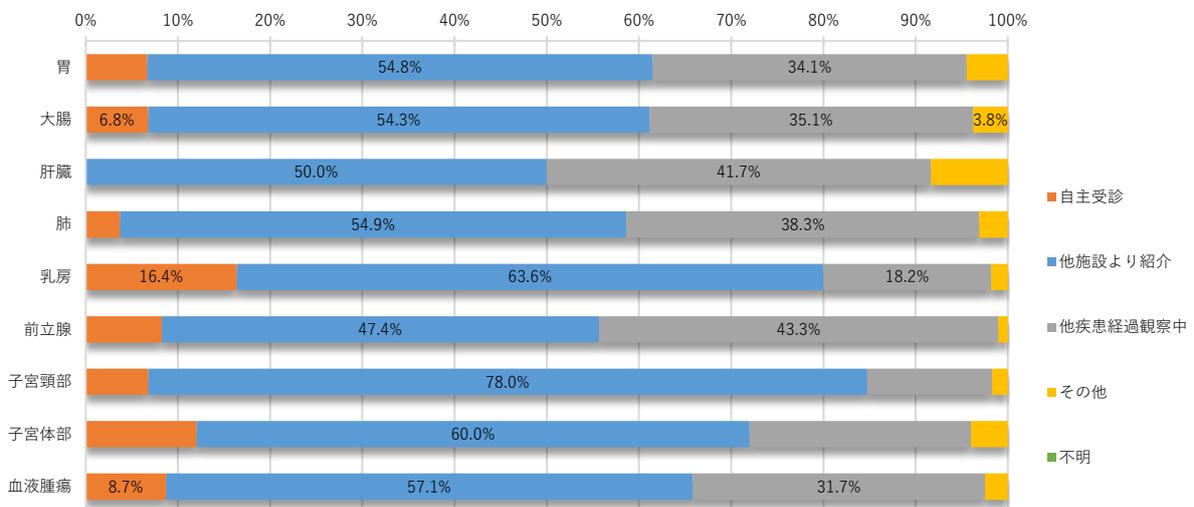
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	18	(6.8%)	0	--	(4~6)	--	18	(16.4%)
他施設より紹介	74	(54.8%)	144	(54.3%)	18	(50.0%)	89	(54.9%)	70	(63.6%)
他疾患経過観察中	46	(34.1%)	93	(35.1%)	15	(41.7%)	62	(38.3%)	20	(18.2%)
その他	(4~6)	--	10	(3.8%)	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	14	(8.7%)
他施設より紹介	46	(47.4%)	46	(78.0%)	15	(60.0%)	92	(57.1%)
他疾患経過観察中	42	(43.3%)	(7~9)	--	(4~6)	--	51	(31.7%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

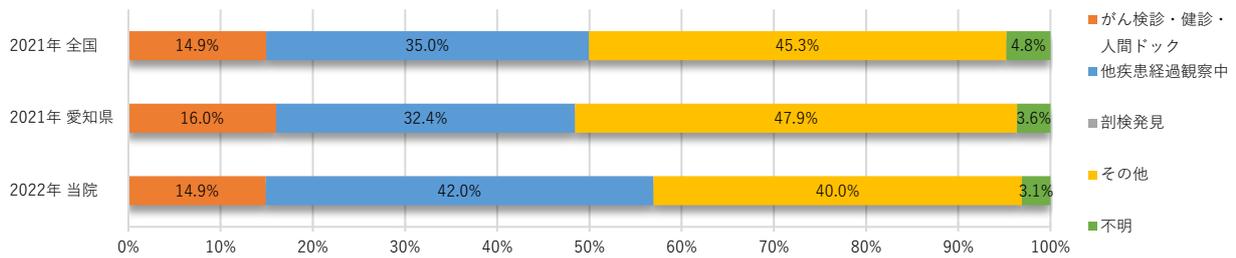


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
発見経緯	件数	(%)								
がん検診・健診・人間ドック	226	(17.6%)	231	(16.0%)	224	(15.6%)	227	(15.7%)	216	(14.9%)
他疾患経過観察中	460	(35.8%)	524	(36.3%)	555	(38.7%)	626	(43.2%)	609	(42.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	561	(43.6%)	652	(45.2%)	618	(43.1%)	559	(38.6%)	579	(40.0%)
不明	39	(3.0%)	35	(2.4%)	37	(2.6%)	38	(2.6%)	45	(3.1%)

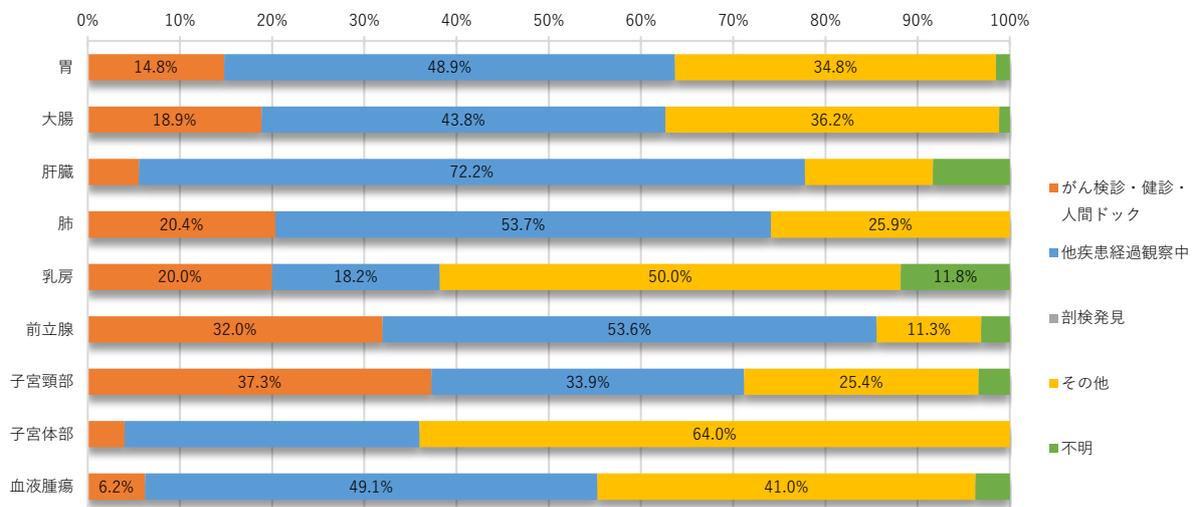
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	20	(14.8%)	50	(18.9%)	1~3	--	33	(20.4%)	22	(20.0%)
他疾患経過観察中	66	(48.9%)	116	(43.8%)	26	(72.2%)	87	(53.7%)	20	(18.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	47	(34.8%)	96	(36.2%)	4~6	--	42	(25.9%)	55	(50.0%)
不明	1~3	--	1~3	--	1~3	--	0	--	13	(11.8%)

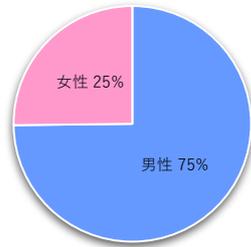
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	31	(32.0%)	22	(37.3%)	1~3	--	10	(6.2%)
他疾患経過観察中	52	(53.6%)	20	(33.9%)	7~9	--	79	(49.1%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	11	(11.3%)	15	(25.4%)	16	(64.0%)	66	(41.0%)
不明	1~3	--	1~3	--	0	--	4~6	--



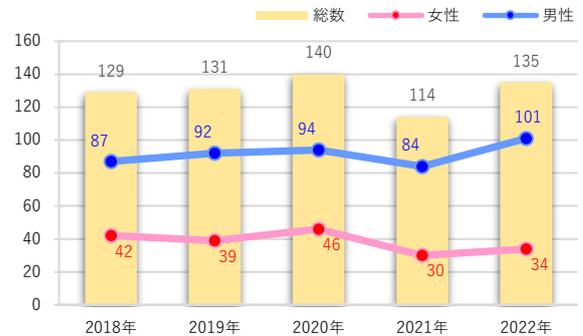
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

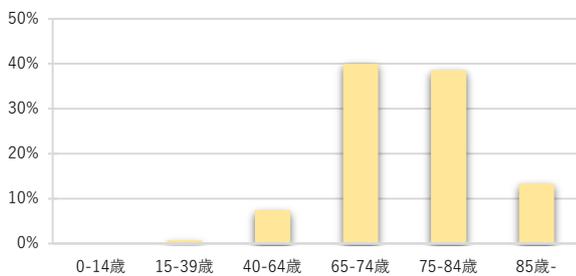
2022年	登録数
全体	135
男性	101
女性	34



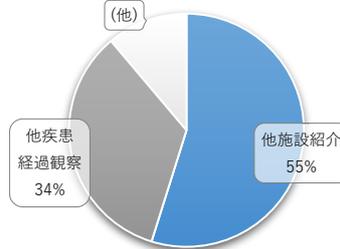
◆ 2. 登録数の年次推移



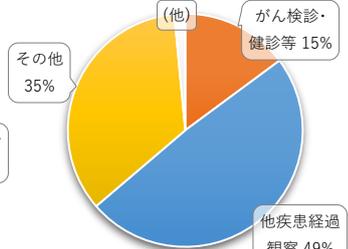
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



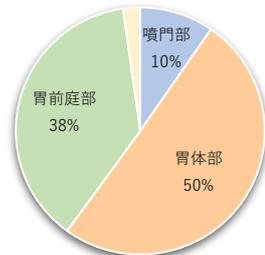
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門部	10
C161	胃底部	(1~3)
C162	胃体部	68
C163	胃前庭部	51
C164	幽門	0
C165	胃小彎	0
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(1~3)



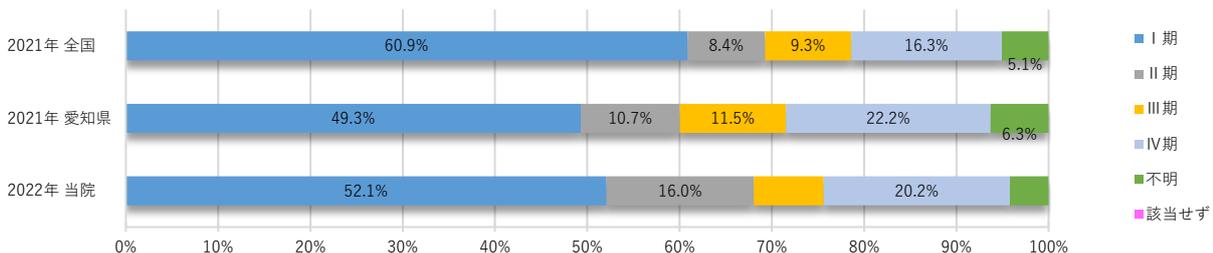
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	126	(93.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	94	(69.6%)

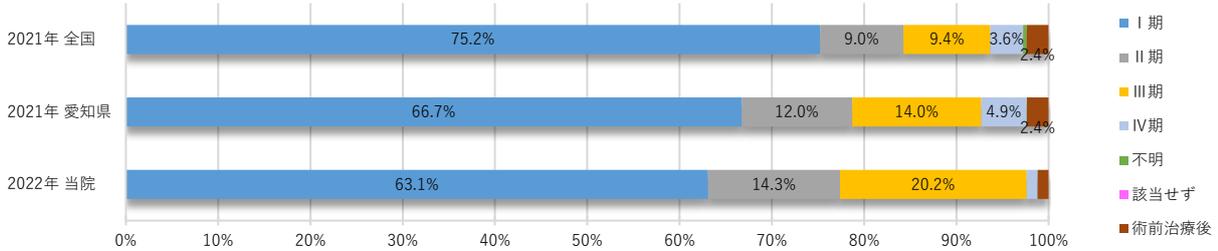
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	62	19	(7~9)	24	(4~6)	0	119
割合	--	52.1%	16.0%	--	20.2%	--	--	



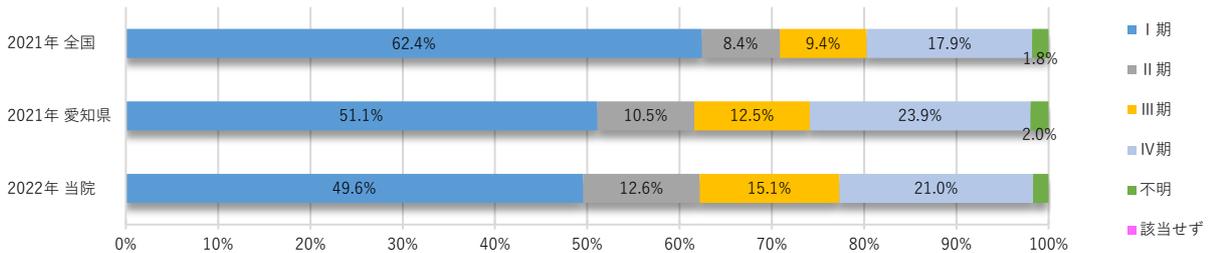
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	53	12	17	(1~3)	0	0	(1~3)	84
割合	--	63.1%	14.3%	20.2%	--	--	--	--	--



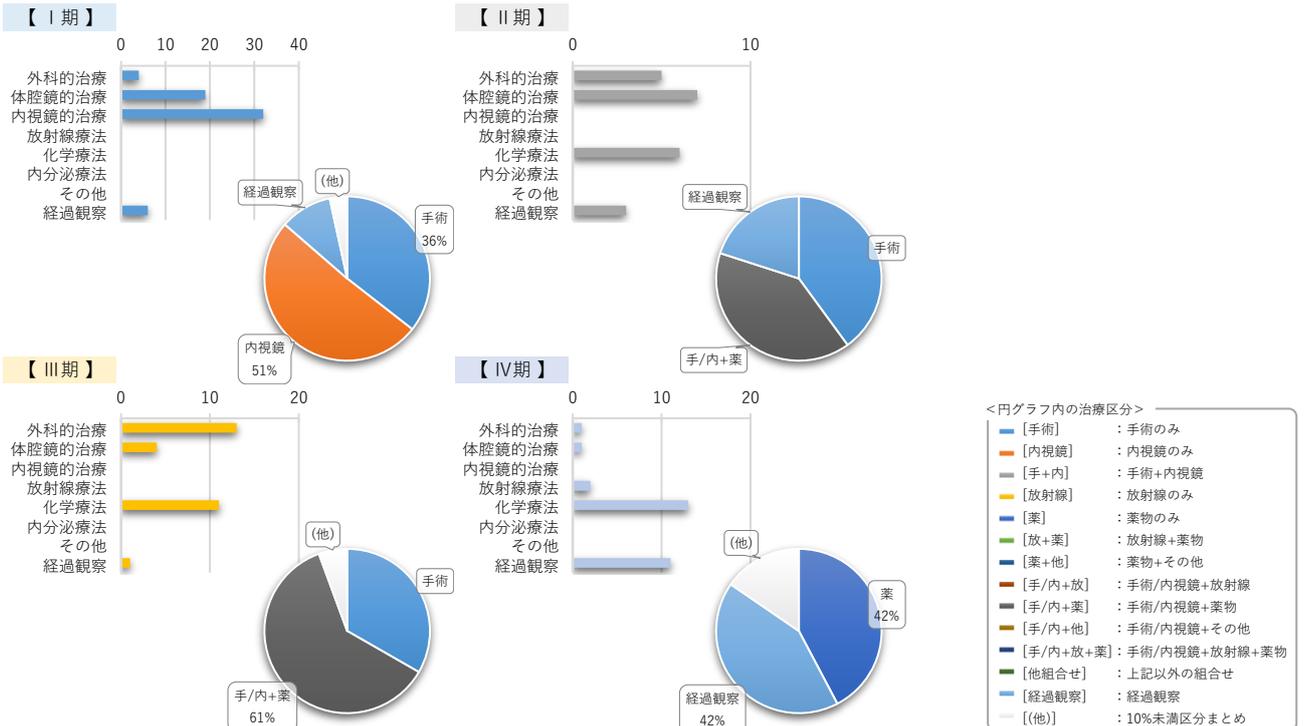
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	59	15	18	25	(1~3)	0	119
割合	--	49.6%	12.6%	15.1%	21.0%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

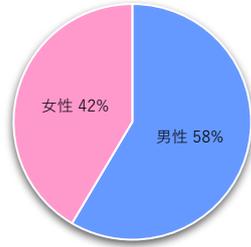
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



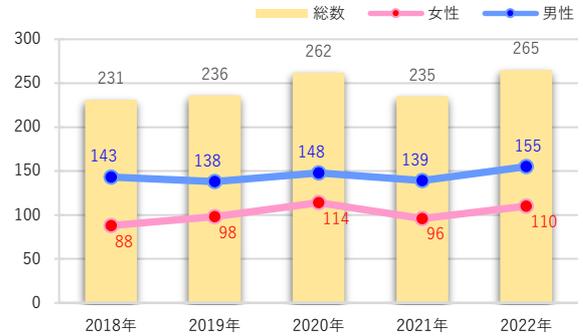
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

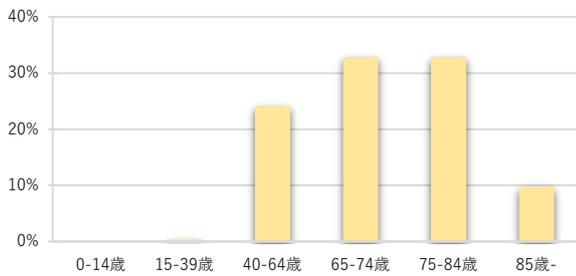
2022年	登録数
全体	265
男性	155
女性	110



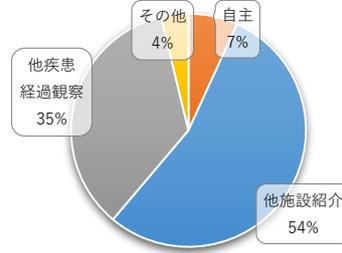
◆ 2. 登録数の年次推移



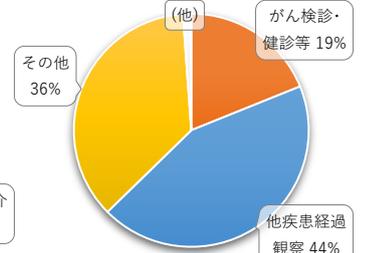
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



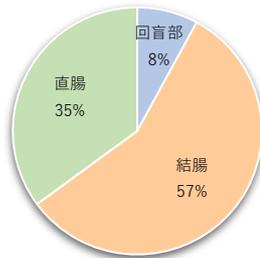
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	16
C181	虫垂	(4~6)
C182	上行結腸	42
C183	右結腸曲	(1~3)
C184	横行結腸	32
C185	左結腸曲	(1~3)
C186	下行結腸	11
C187	S状結腸	63
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	(1~3)
C199	直腸S状結腸	30
C209	直腸NOS	63



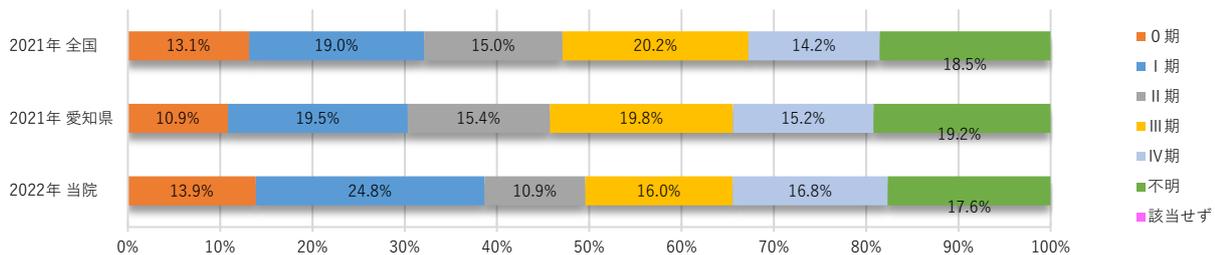
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	249	(94.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	231	(87.2%)

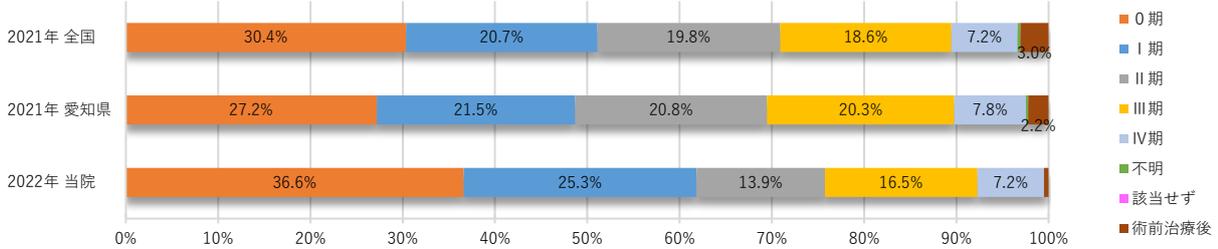
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	33	59	26	38	40	42	0	238
割合	13.9%	24.8%	10.9%	16.0%	16.8%	17.6%	--	



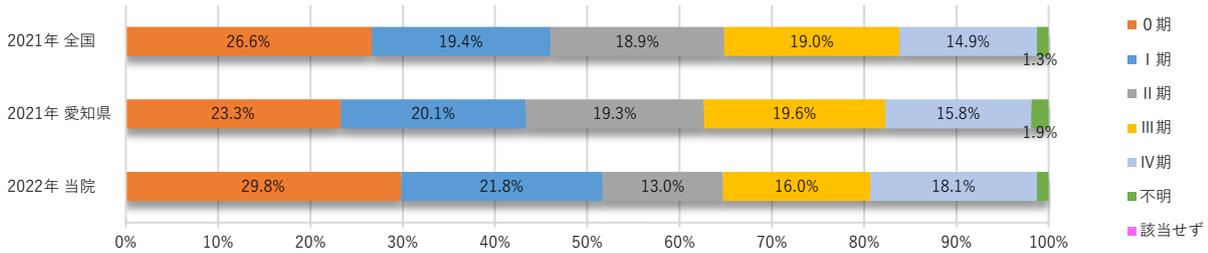
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	71	49	27	32	14	0	0	(1~3)	194
割合	36.6%	25.3%	13.9%	16.5%	7.2%	--	--	--	



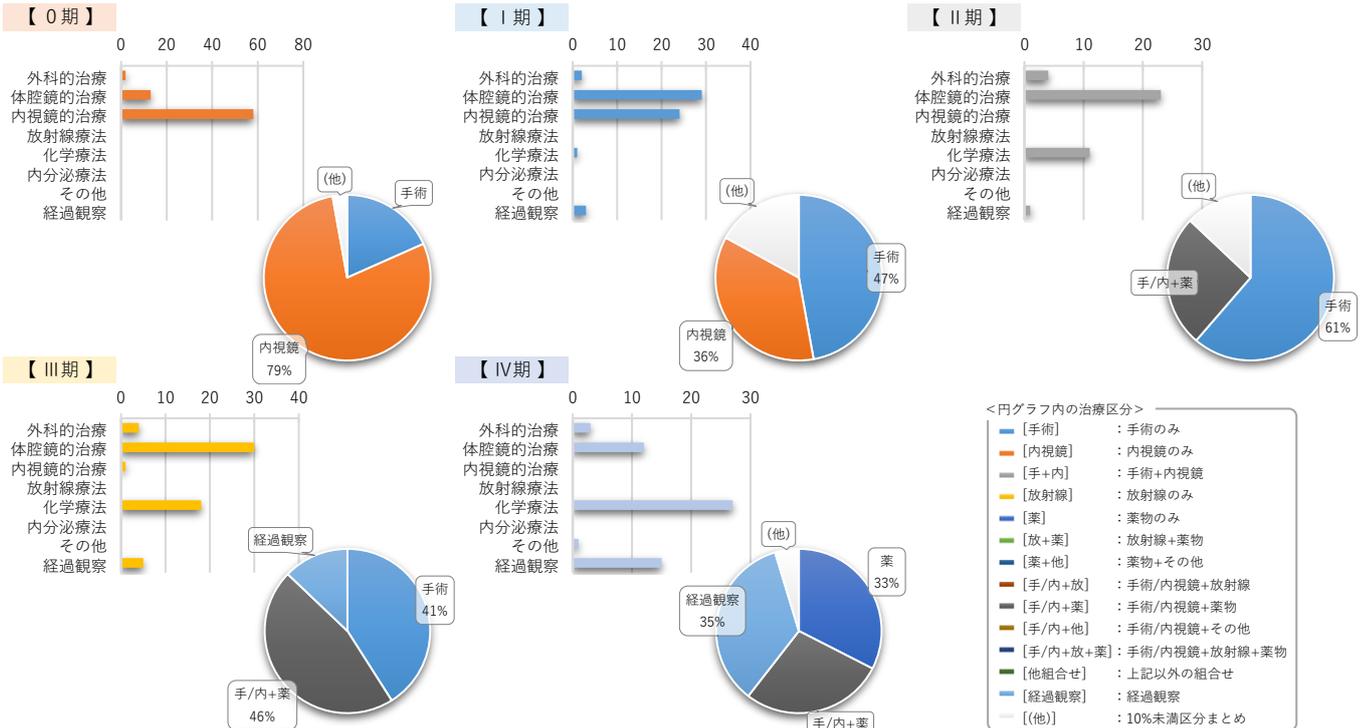
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	71	52	31	38	43	(1~3)	0	238
割合	29.8%	21.8%	13.0%	16.0%	18.1%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



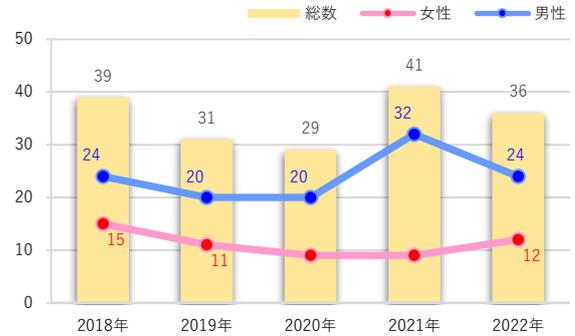
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

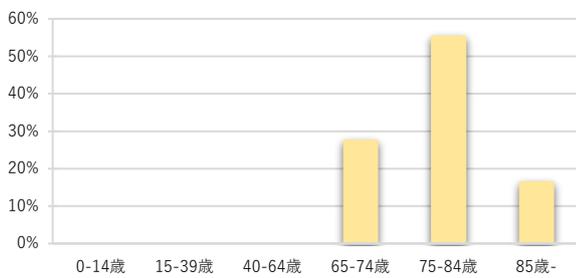
2022年	登録数
全体	36
男性	24
女性	12



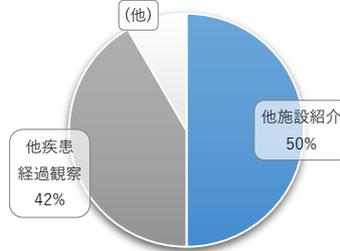
◆ 2. 登録数の年次推移



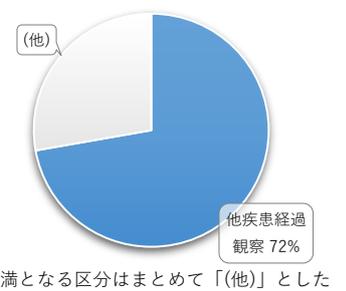
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	28
C221	肝内胆管	(7~9)



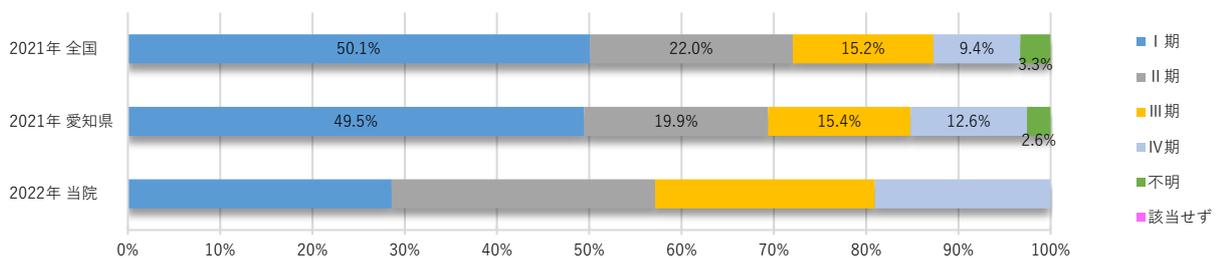
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	29	(80.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	28	(77.8%)

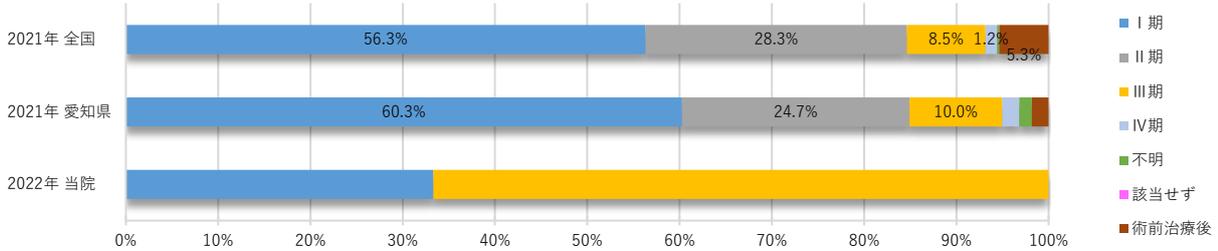
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	0	0	21
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



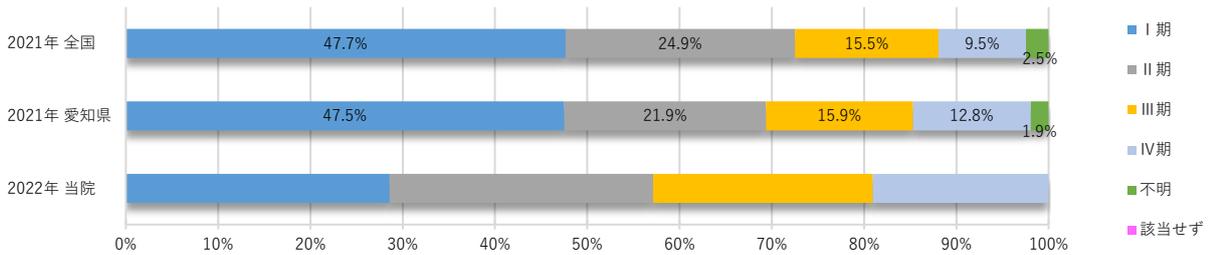
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



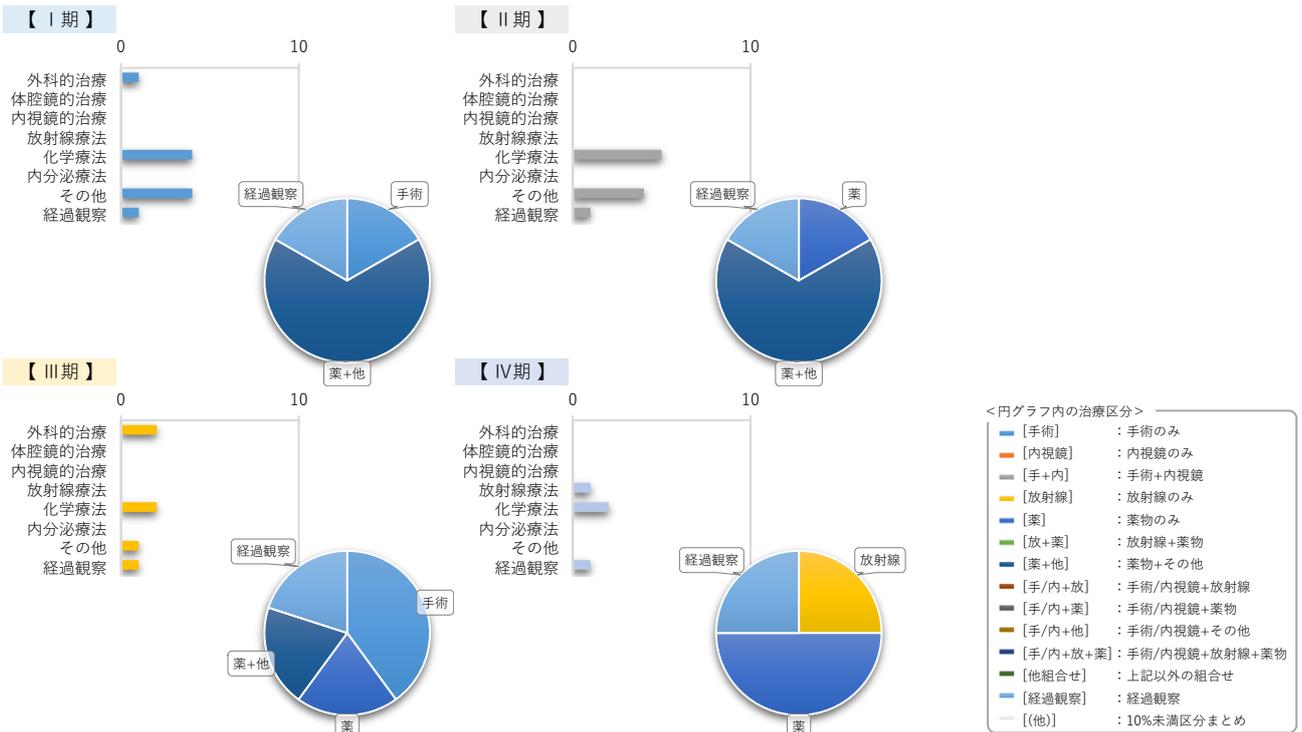
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	0	0	21
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

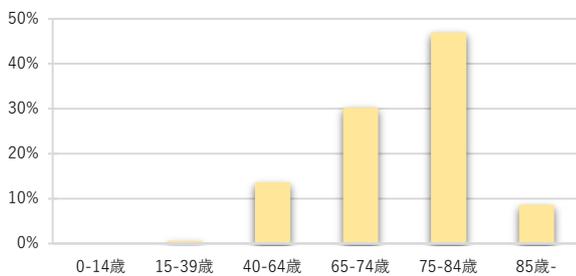
2022年	登録数
全体	162
男性	111
女性	51



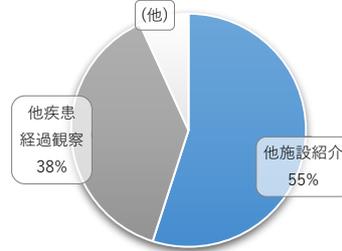
◆ 2. 登録数の年次推移



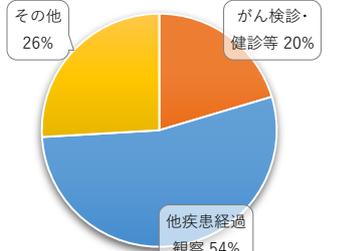
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



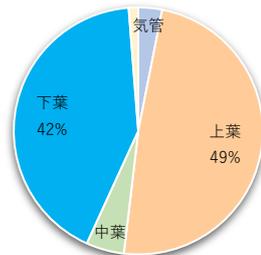
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支 (4~6)	0
C341	上葉・肺尖部	79
C342	中葉 (7~9)	13
C343	下葉	68
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS (1~3)	5



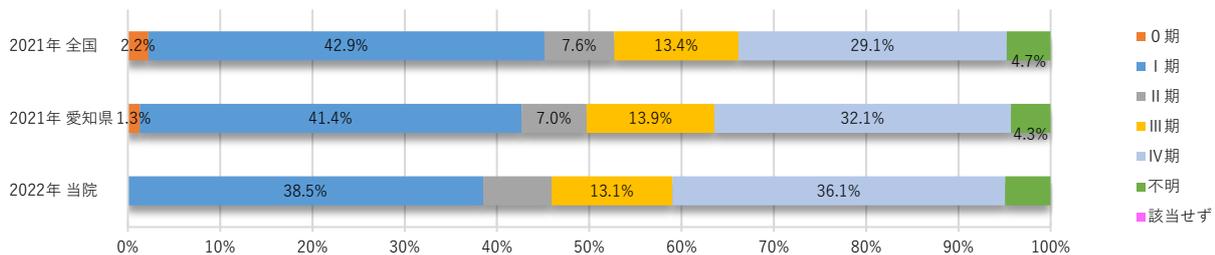
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	134	(82.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	150	(92.6%)

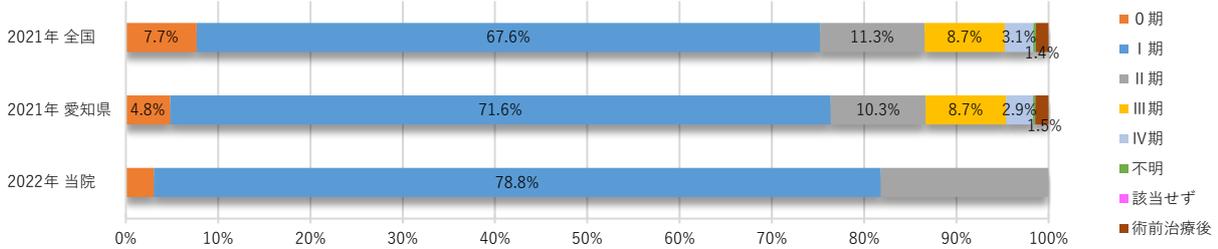
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	47	(7~9)	16	44	(4~6)	0	122
割合	--	38.5%	--	13.1%	36.1%	--	--	



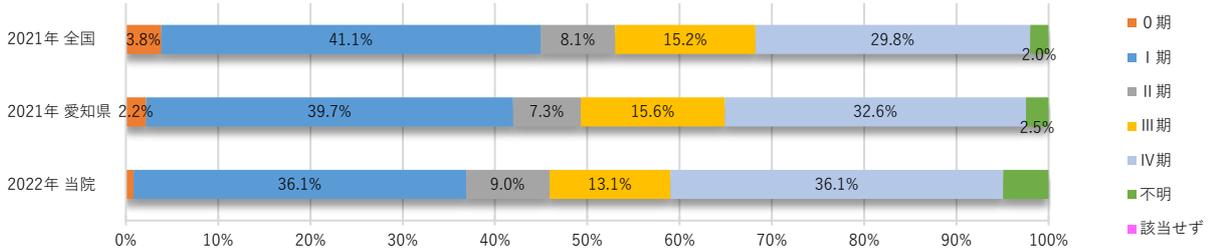
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(1~3)	26	(4~6)	0	0	0	0	0	33
割合	--	78.8%	--	--	--	--	--	--	--



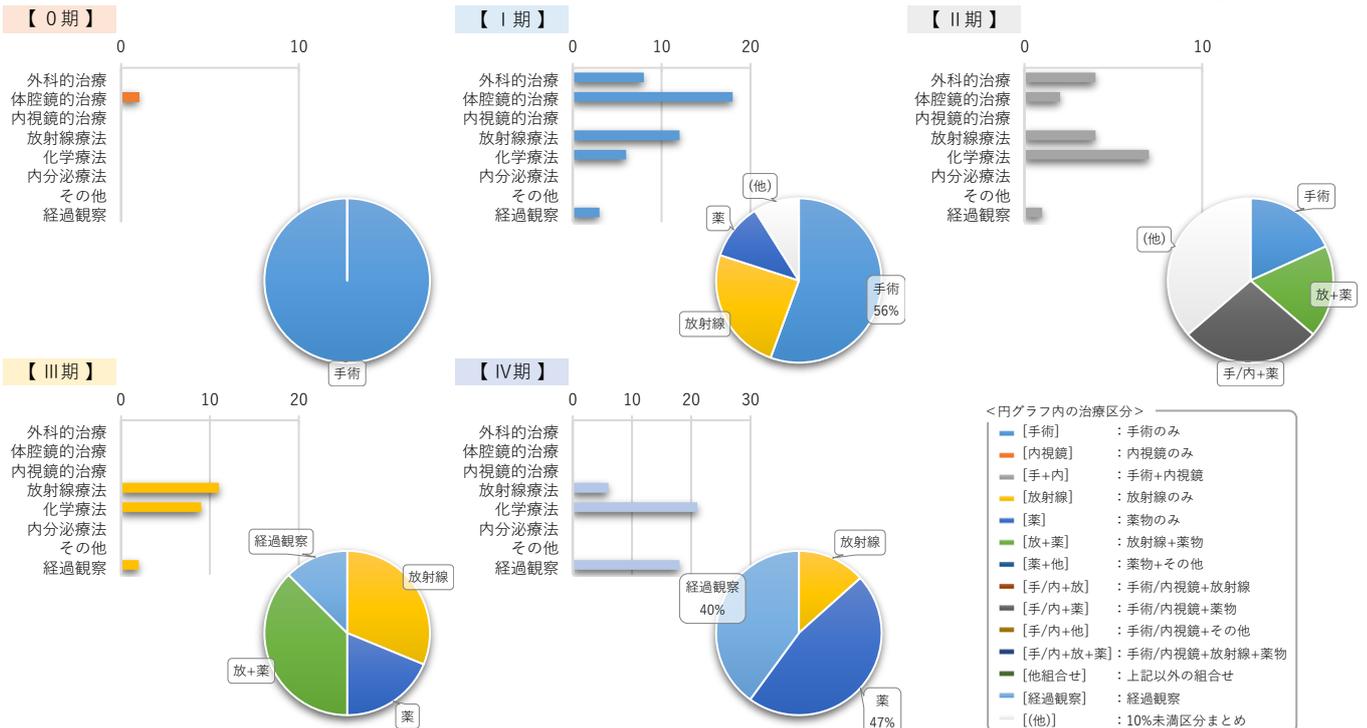
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	44	11	16	44	(4~6)	0	122
割合	--	36.1%	9.0%	13.1%	36.1%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

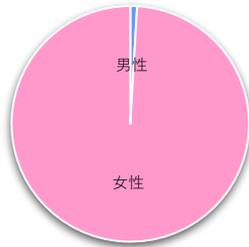
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



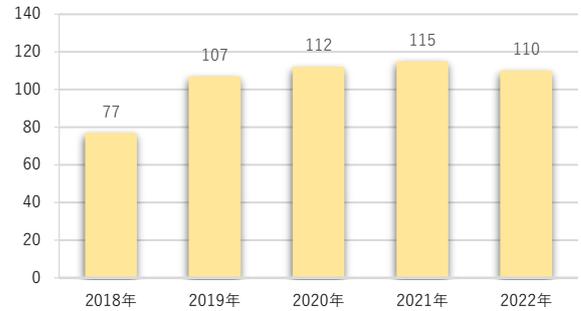
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

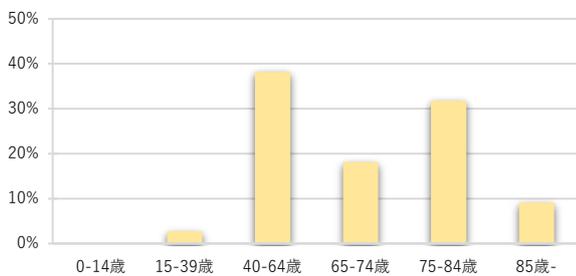
2022年		登録数
全体		110
男性		(1~3)
女性		109



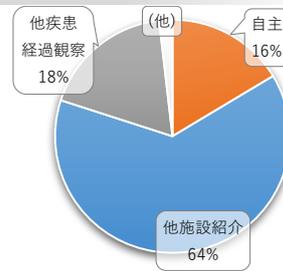
◆ 2. 登録数の年次推移



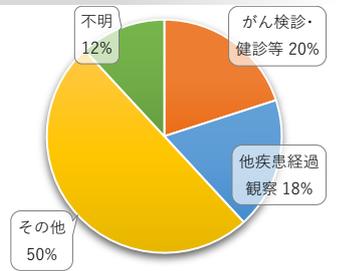
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



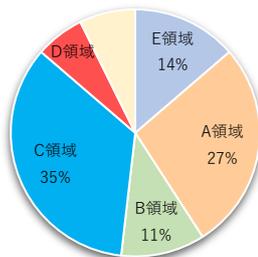
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	0
C501	E領域(乳輪部)	15
C502	A領域	30
C503	B領域	12
C504	C領域	38
C505	D領域	(7~9)
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)



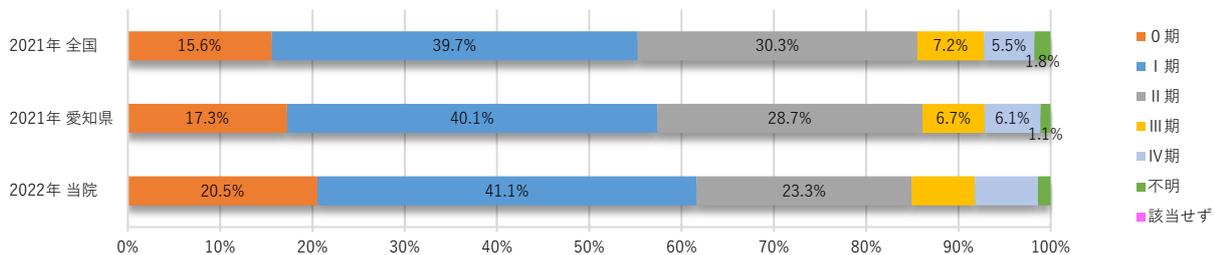
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	84	(76.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	74	(67.3%)

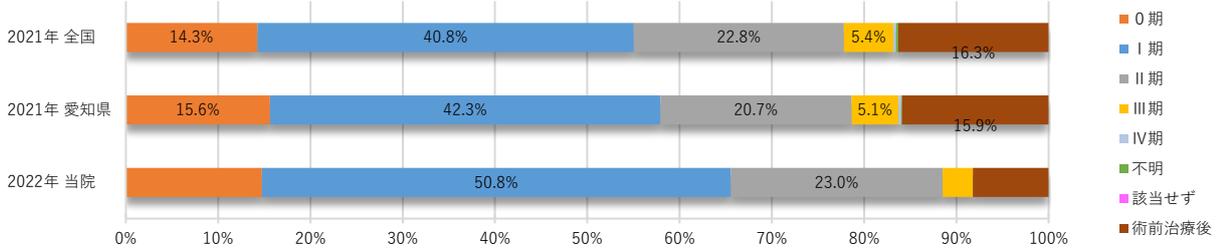
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	15	30	17	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	73
割合	20.5%	41.1%	23.3%	--	--	--	--	



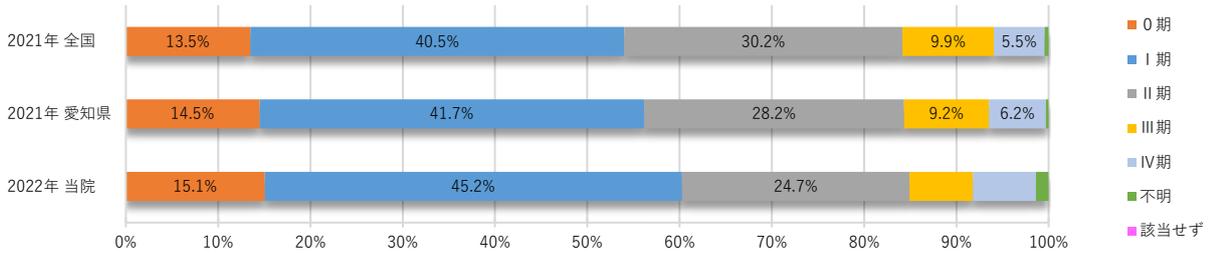
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(7~9)	31	14	(1~3)	0	0	0	(4~6)	61
割合	--	50.8%	23.0%	--	--	--	--	--	--



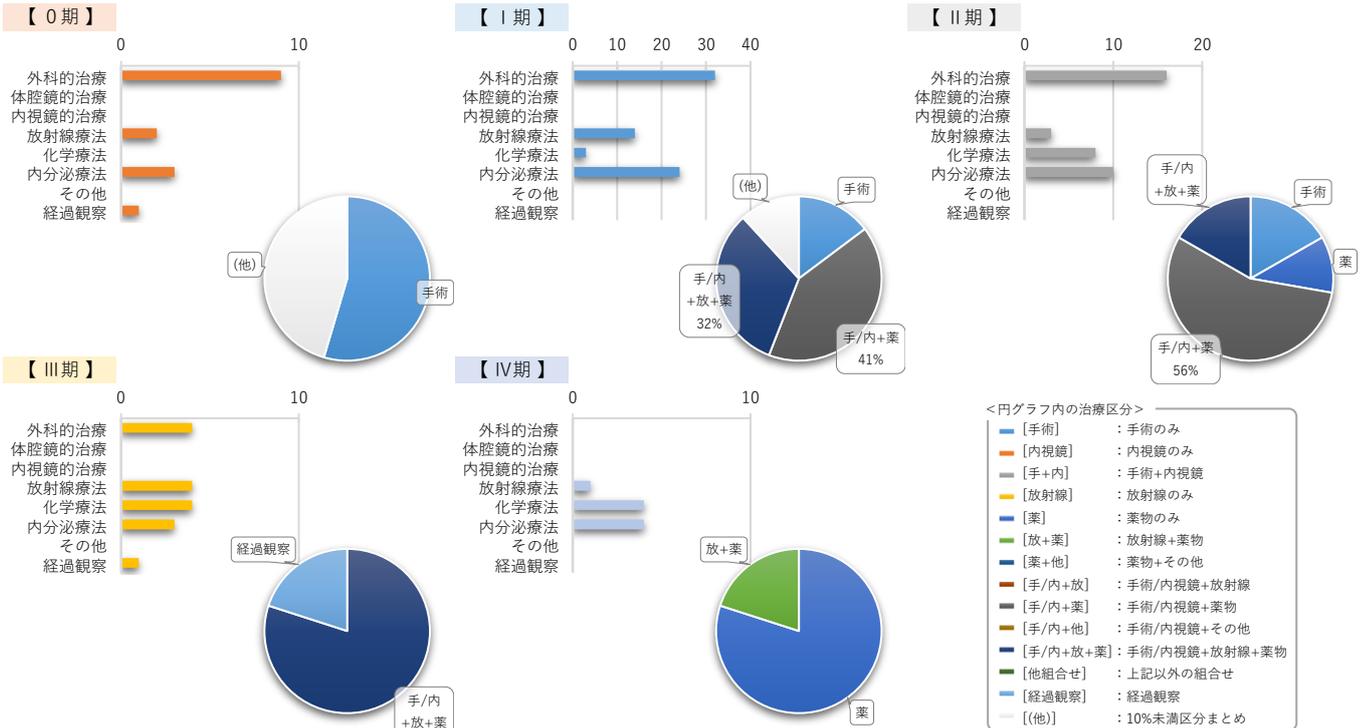
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	11	33	18	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	73
割合	15.1%	45.2%	24.7%	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

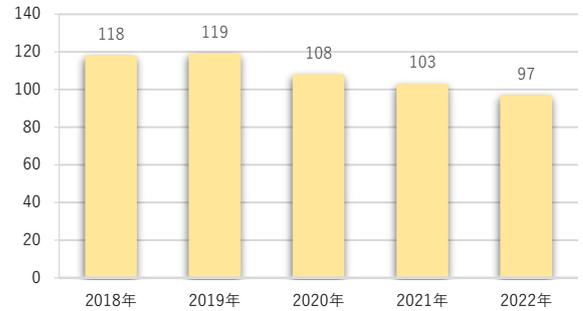


7-6. 部位別：前立腺

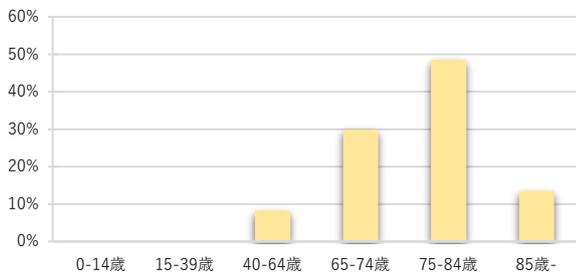
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	97
男性	97
女性	--

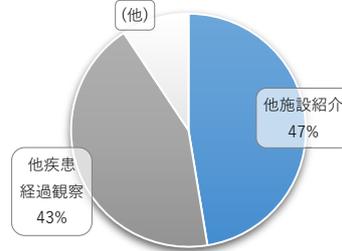
◆ 2. 登録数の年次推移



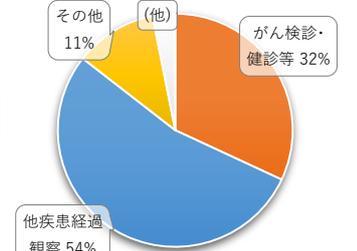
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	97

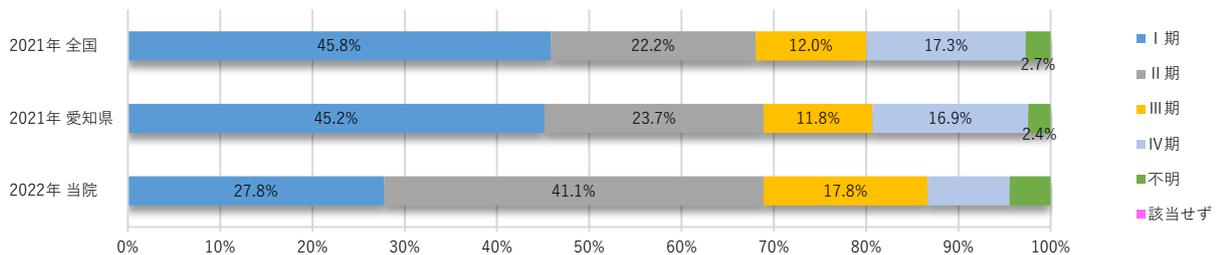
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	92	(94.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	92	(94.8%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	25	37	16	(7~9)	(4~6)	0	90
割合	--	27.8%	41.1%	17.8%	--	--	--	



◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	16	(1~3)	0	(1~3)	0	12	34
割合	--	--	47.1%	--	--	--	--	35.3%	



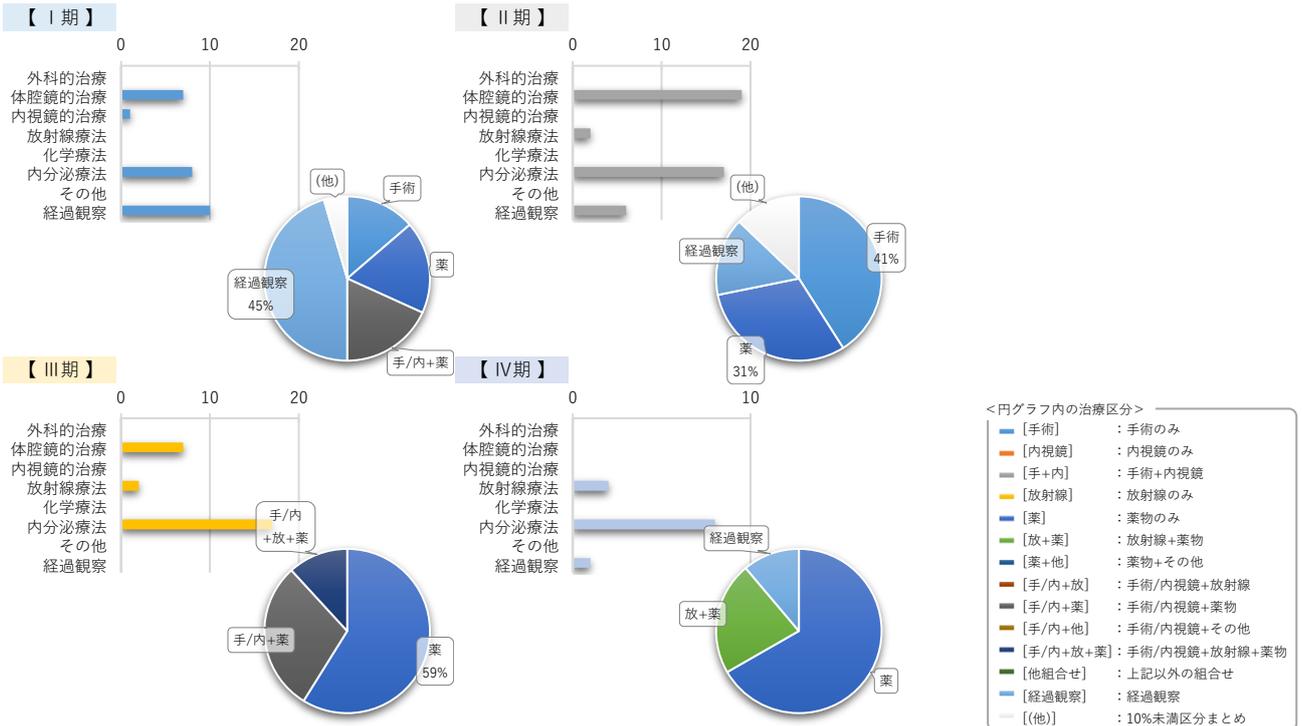
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	22	39	17	(7~9)	(4~6)	0	90
割合	--	24.4%	43.3%	18.9%	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

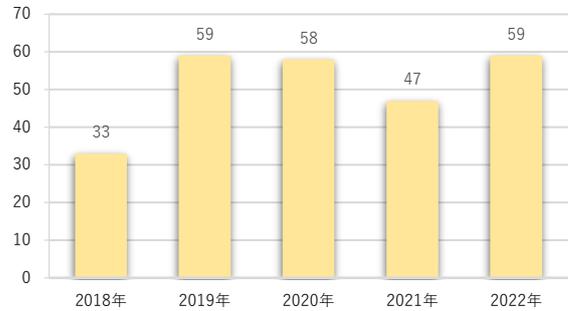


7-7. 部位別：子宮頸部

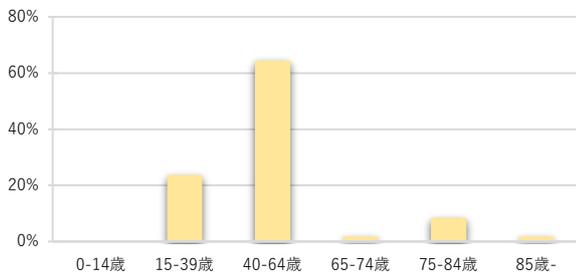
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	59
男性	--
女性	59

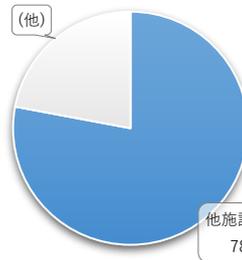
◆ 2. 登録数の年次推移



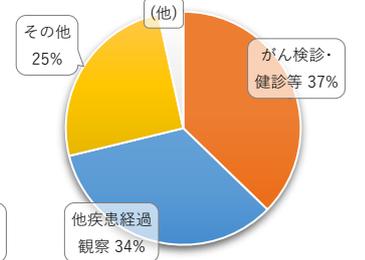
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	59

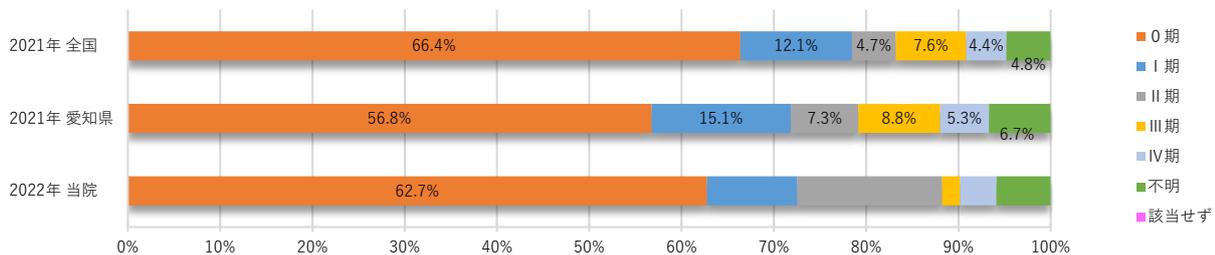
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	51	(86.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	44	(74.6%)

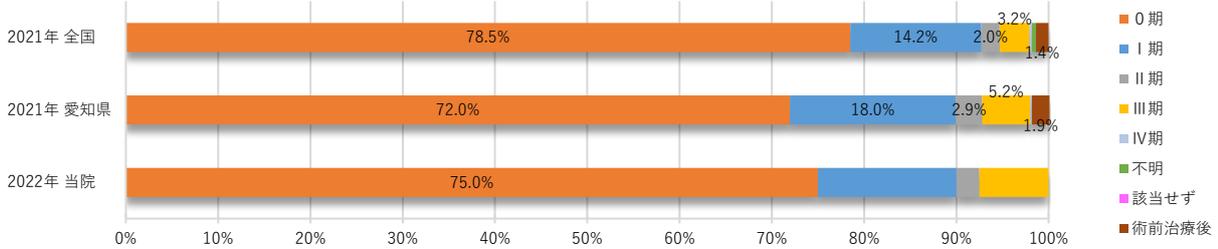
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	32	(4~6)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	51
割合	62.7%	--	--	--	--	--	--	



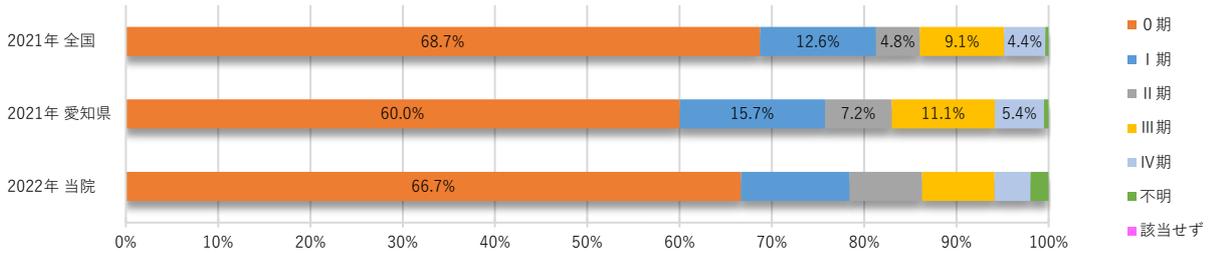
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	30	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	40
割合	75.0%	--	--	--	--	--	--	--	--



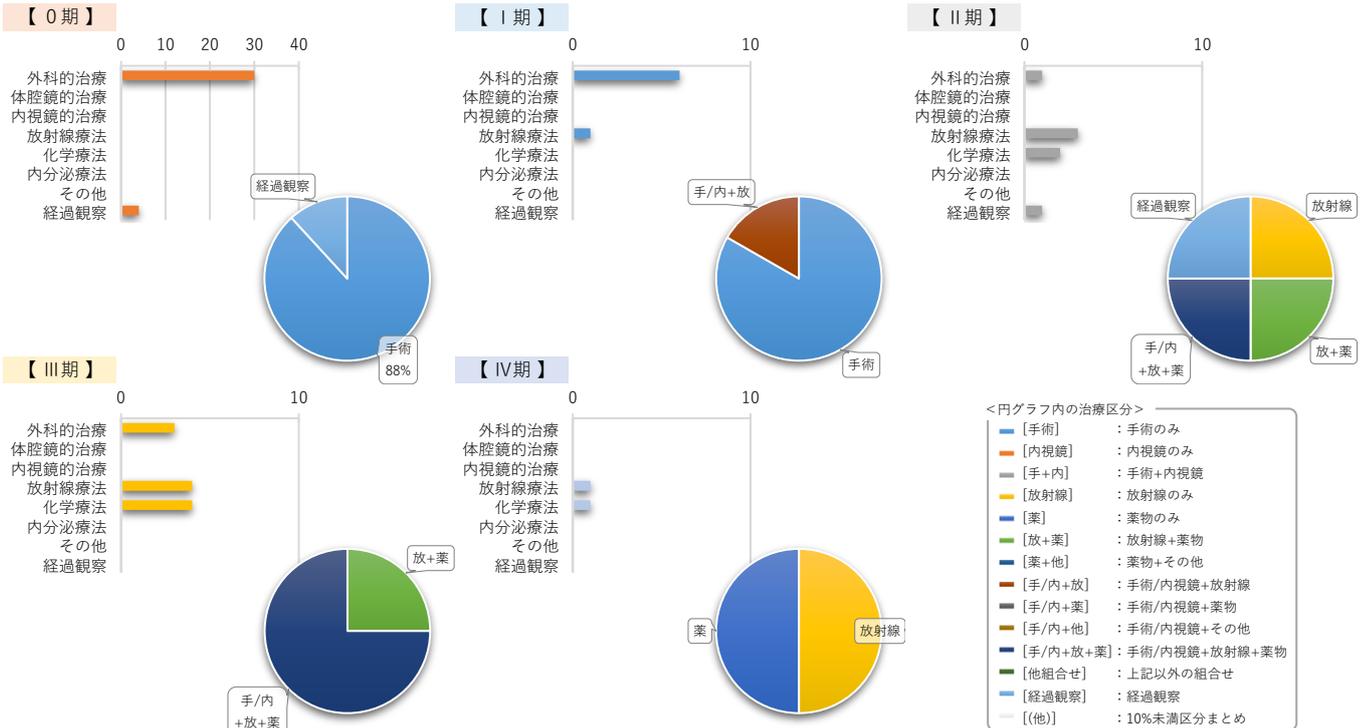
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	34	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	51
割合	66.7%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

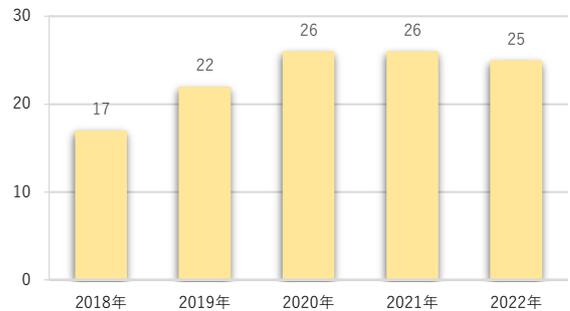


7-8. 部位別：子宮体部

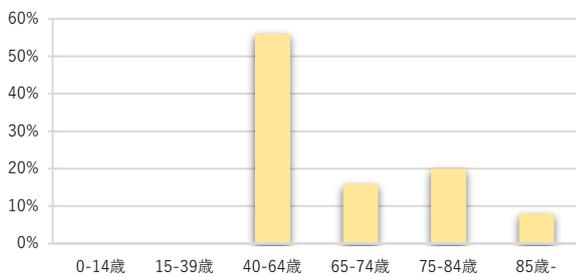
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	25
男性	--
女性	25

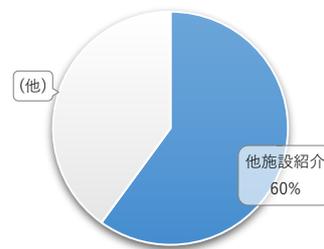
◆ 2. 登録数の年次推移



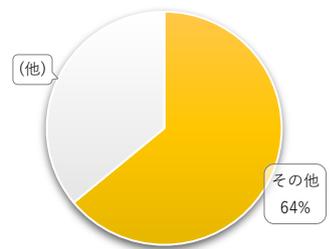
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	22
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	0
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

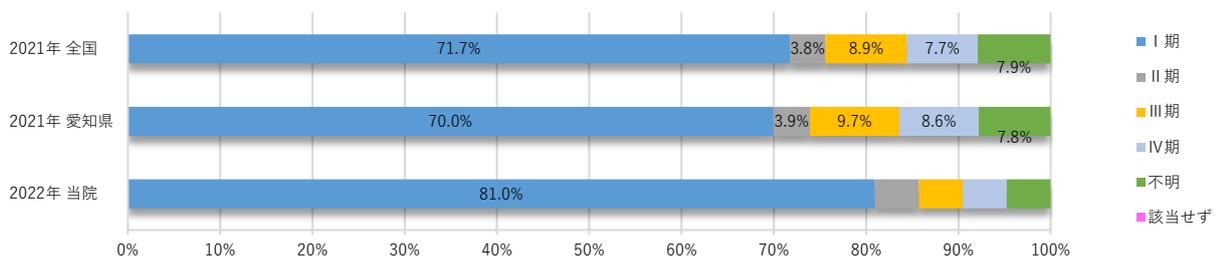
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	22	(88.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	23	(92.0%)

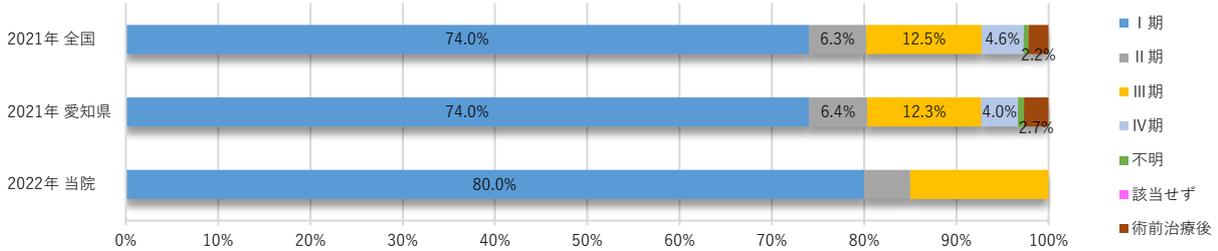
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	17	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	21
割合	--	81.0%	--	--	--	--	--	



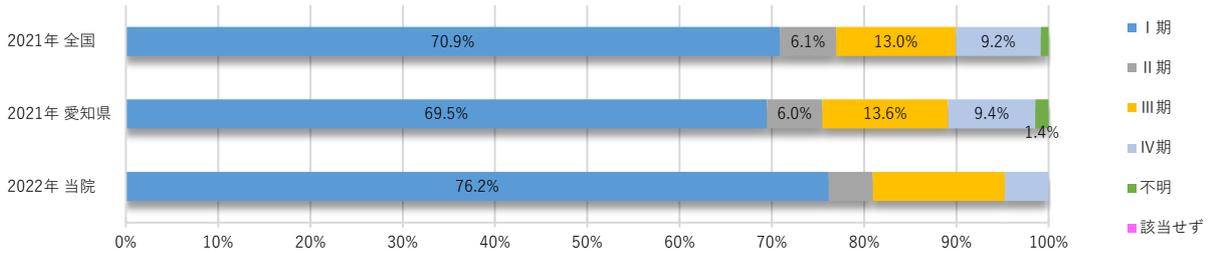
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	16	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	20
割合	--	80.0%	--	--	--	--	--	--	--



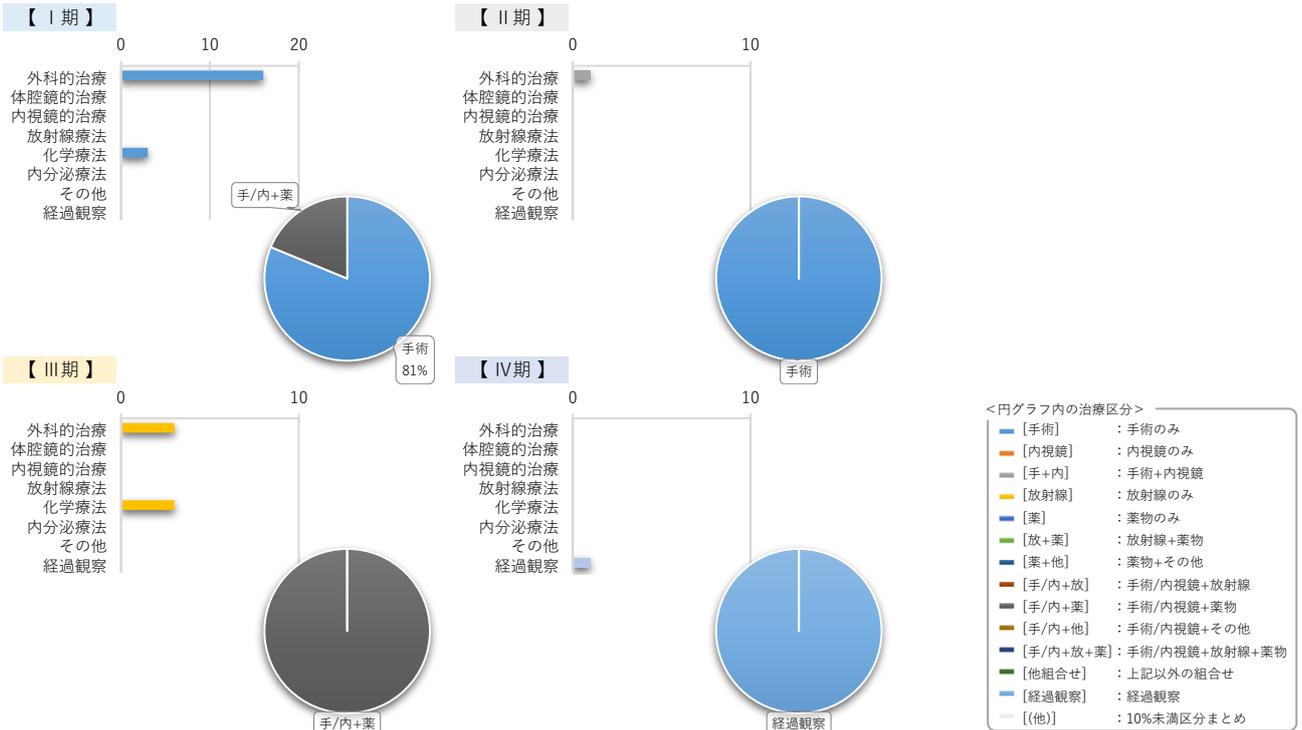
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	16	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	21
割合	--	76.2%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

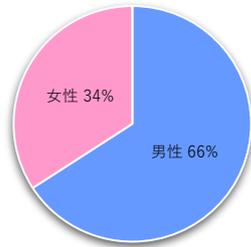
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



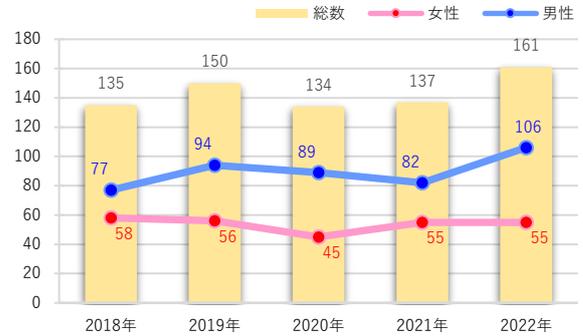
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

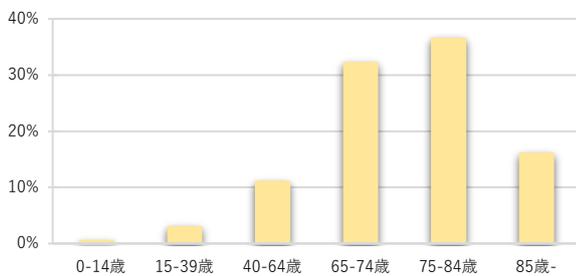
2022年	登録数
全体	161
男性	106
女性	55



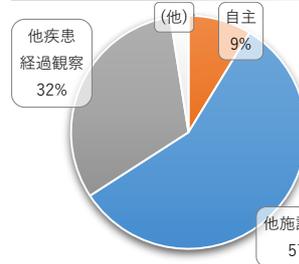
◆ 2. 登録数の年次推移



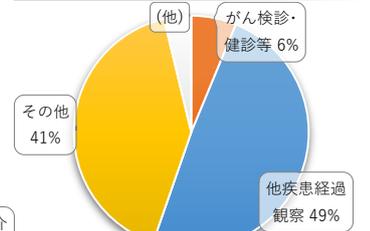
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



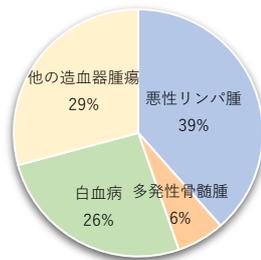
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	62
多発性骨髄腫	10
白血病	42
他の造血器腫瘍	47



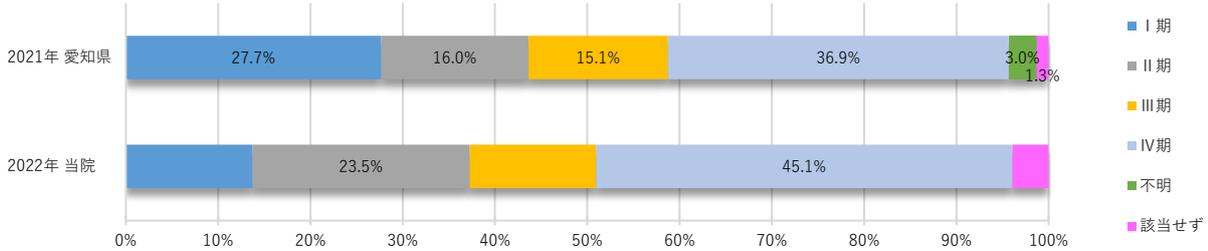
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	142	(88.2%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	136	(84.5%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

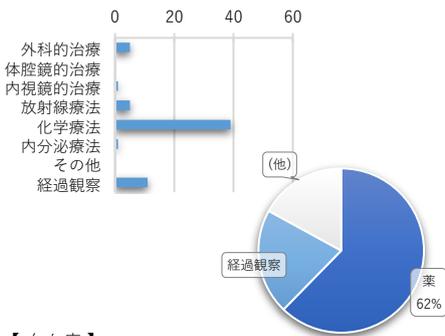
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	12	(7~9)	23	0	(1~3)	51
割合	--	--	23.5%	--	45.1%	--	--	



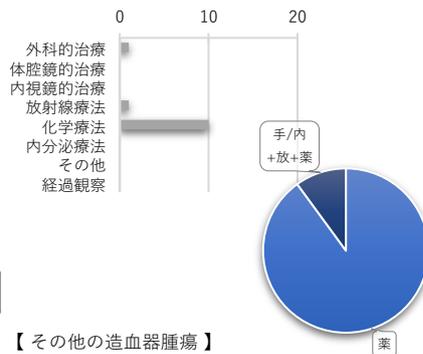
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

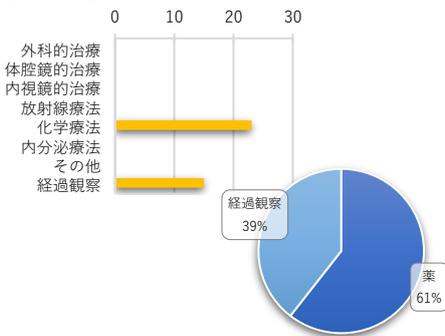
【悪性リンパ腫】



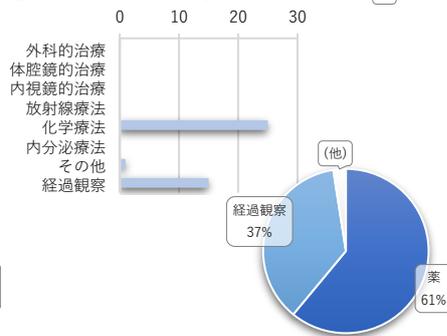
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



- <円グラフ内の治療区分>
- [手術] : 手術のみ
 - [内視鏡] : 内視鏡のみ
 - [手+内] : 手術+内視鏡
 - [放射線] : 放射線のみ
 - [薬] : 薬物のみ
 - [放+薬] : 放射線+薬物
 - [薬+他] : 薬物+その他
 - [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
 - [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
 - [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
 - [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - [他組合せ] : 上記以外の組合せ
 - [経過観察] : 経過観察
 - [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

2018年から2022年までの院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴

- がんの登録数は、コロナ禍で受診患者数が減少したにも拘わらず、2019年以降横ばいとなっている。
- がんの部位別の登録数は、大腸（結腸＋直腸）、肺、血液腫瘍、胃、乳房の順に多い。
- がんの部位別の登録割合は、前立腺が減少傾向にあり、乳房、子宮頸部でわずかに増加傾向を示す。
- 自施設診断・自施設初回治療開始の症例が多く、75%となっている。また、自施設責任症例は、胃、大腸、前立腺、血液腫瘍が多い。
- 診断時の住所は、医療圏である尾張東部が79%を占め、次いで尾張北部、名古屋となっている。血液腫瘍では、他のがんと比べて尾張北部の症例が多い。
- 年齢では、65歳から84歳の症例が多く、75歳以上の症例が増加している。高齢の患者が多いため、患者の状態に応じた適切ながん医療を提供できるよう努めている。一方、乳房、子宮頸部、子宮体部では40歳から64歳の症例が多い。

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴

- 胃：Ⅱ期以上の進行がんが全体の約半数を占めている。Ⅰ期では内視鏡的治療の割合が多く、Ⅱ期、Ⅲ期では外科的手術の割合が多い。手術と化学療法の併用療法も実施している。
- 大腸：0期とⅠ期の割合が多い。早期がんに対して内視鏡的治療を実施し、外科的手術では体腔鏡的治療を多く実施している。

- 肝：他疾患経過観察中に発見される割合が多く、Ⅰ期からⅢ期では、化学療法と肝動脈塞栓術の併用療法を実施している。
- 肺：Ⅰ期の割合が少なく、Ⅳ期の割合が多い。Ⅰ期では体腔鏡的治療を多く実施している。Ⅱ期、Ⅲ期では、放射線療法と薬物療法の併用療法も実施しており、Ⅳ期での放射線療法は転移巣への治療となる。
- 乳房：自覚症状による受診が多く、Ⅰ期とⅡ期の割合が多い。術後に薬物療法を実施する割合が多い。
- 前立腺：Ⅰ期が少なく、Ⅱ期とⅢ期の割合が多い。Ⅰ期からⅢ期の外科的手術では、全件ロボットによる低侵襲手術を実施している。
- 子宮頸部：検診・健診等により発見されたⅠ期の割合が多い。早期発見、治療に繋がっていると考えられる。
- 子宮体部：自覚症状による受診が多く、Ⅰ期の割合が多い。主に外科的治療を実施している。
- 血液腫瘍：Ⅳ期の割合が多い。悪性リンパ腫、白血病が多く、全体の65%を占めている。